

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成21年6月29日

【事業年度】 第69期(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

【会社名】 トーソー株式会社

【英訳名】 TOSO CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 大槻保人

【本店の所在の場所】 東京都中央区新川一丁目4番9号

【電話番号】 03 3552 1211(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経理部長 森兼康博

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区新川一丁目4番9号

【電話番号】 03 3552 1211(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経理部長 森兼康博

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

| 回次 | 第65期 | 第66期 | 第67期 | 第68期 | 第69期 |
|---------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 決算年月 | 平成17年3月 | 平成18年3月 | 平成19年3月 | 平成20年3月 | 平成21年3月 |
| 売上高 (千円) | 22,163,292 | 22,073,203 | 22,262,555 | 21,782,419 | 21,298,341 |
| 経常利益又は経常損失 (千円) | 262,968 | 601,700 | 754,342 | 97,053 | 11,771 |
| 当期純利益又は当期純損失 (千円) | 192,162 | 459,167 | 202,317 | 55,161 | 247,982 |
| 純資産額 (千円) | 9,633,590 | 9,556,550 | 9,806,879 | 9,012,006 | 8,399,326 |
| 総資産額 (千円) | 21,150,715 | 20,643,802 | 20,598,474 | 19,652,663 | 18,551,531 |
| 1株当たり純資産額 (円) | 815.91 | 810.28 | 828.97 | 761.75 | 710.37 |
| 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額 (円) | 16.01 | 39.16 | 17.17 | 4.68 | 21.06 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 (円) | | | | | |
| 自己資本比率 (%) | 45.5 | 46.3 | 47.4 | 45.6 | 45.1 |
| 自己資本利益率 (%) | 2.0 | | 2.1 | | |
| 株価収益率 (倍) | 19.9 | | 21.2 | | |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー (千円) | 399,033 | 958,820 | 132,035 | 453,711 | 98,571 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー (千円) | 249,821 | 210,062 | 328,317 | 211,647 | 514,334 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー (千円) | 744,583 | 498,102 | 50,960 | 303,094 | 112,396 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 (千円) | 3,334,097 | 3,605,969 | 3,138,768 | 3,074,605 | 2,547,029 |
| 従業員数 [外、平均臨時雇用人員] (人) | 1,100 [235] | 1,106 [169] | 1,079 [195] | 1,052 [218] | 1,069 [211] |

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 第66期の当期純損失の大幅な増加は、固定資産の減損に係る会計基準適用に伴う減損損失の計上によるものであります。

3 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため(第69期、第68期および第66期については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため)記載しておりません。

4 第69期、第68期および第66期の自己資本利益率および株価収益率は、当期純損失が計上されているため、記載しておりません。

5 第67期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

6 従業員数は、就業人員数を表示しております。

(2) 提出会社の経営指標等

| 回次 | 第65期 | 第66期 | 第67期 | 第68期 | 第69期 |
|---------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 決算年月 | 平成17年 3月 | 平成18年 3月 | 平成19年 3月 | 平成20年 3月 | 平成21年 3月 |
| 売上高 (千円) | 18,610,844 | 18,695,880 | 18,920,930 | 18,516,713 | 18,190,435 |
| 経常利益 (千円) | 322,299 | 830,498 | 728,689 | 137,363 | 20,030 |
| 当期純利益又は当期純損失 (千円) | 326,656 | 665,121 | 273,950 | 265,214 | 201,016 |
| 資本金 (千円) | 1,170,000 | 1,170,000 | 1,170,000 | 1,170,000 | 1,170,000 |
| 発行済株式総数 (株) | 11,897,600 | 11,897,600 | 11,897,600 | 11,897,600 | 11,897,600 |
| 純資産額 (千円) | 9,037,549 | 8,680,869 | 8,954,202 | 7,981,794 | 7,616,253 |
| 総資産額 (千円) | 19,653,292 | 18,769,208 | 18,819,678 | 17,639,289 | 16,983,993 |
| 1株当たり純資産額 (円) | 765.68 | 736.25 | 760.00 | 677.73 | 647.04 |
| 1株当たり配当額 (円) | 6.00 | 6.00 | 6.00 | 6.00 | 6.00 |
| (内1株当たり中間配当額) | (3.00) | (3.00) | (3.00) | (3.00) | (3.00) |
| 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額 (円) | 27.65 | 56.38 | 23.25 | 22.51 | 17.07 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 (円) | | | | | |
| 自己資本比率 (%) | 46.0 | 46.3 | 47.6 | 45.3 | 44.8 |
| 自己資本利益率 (%) | 3.7 | | 3.1 | | |
| 株価収益率 (倍) | 11.5 | | 15.6 | | |
| 配当性向 (%) | 21.7 | | 25.8 | | |
| 従業員数 (人) | 506 | 507 | 509 | 533 | 554 |
| [外、平均臨時雇用人員] | [88] | [87] | [100] | [82] | [80] |

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 第66期の当期純損失の大幅な増加は、固定資産の減損に係る会計基準適用に伴う減損損失の計上等によるものであります。

3 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため(第69期、第68期および第66期については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため)記載しておりません。

4 第67期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

5 第69期、第68期および第66期の自己資本利益率および株価収益率ならびに配当性向は、当期純損失が計上されているため、記載しておりません。

6 従業員数は、就業人員数を表示しております。

2 【沿革】

| 年月 | 沿革 |
|----------|---|
| 昭和24年9月 | 東京都中央区に「東京装備工業株式会社」を設立し、室内装飾品の製造販売を開始。 |
| 昭和28年6月 | C型形状の金属性カーテンレールを発売。 |
| 昭和33年9月 | 大阪出張所(現大阪支店)を開設。 |
| 昭和36年8月 | 商号を「東装株式会社」に変更。 |
| 昭和38年4月 | 福岡出張所(現福岡支店)を開設。 |
| 昭和39年4月 | 札幌出張所(現札幌支店)を開設。 |
| 昭和39年10月 | カーテンレールの安定調達のため、東装化工株式会社(昭和47年1月「トーソー化工株式会社」に商号変更、現生産部・つくば工場)に50%の資本参加。 |
| 昭和43年3月 | 東装化工株式会社を100%子会社化。 |
| 昭和43年4月 | 名古屋出張所(現名古屋支店)を開設。 |
| 昭和43年10月 | 静岡県浜松市に、カーテン用品の生産のため「東装繊維株式会社」を設立(昭和47年1月「トーソー繊維株式会社」に商号変更)。 |
| 昭和44年4月 | 東京支店を設置。 |
| 昭和47年1月 | 仙台営業所(現仙台支店)を開設。 |
| 昭和50年10月 | 広島営業所(現広島支店)を開設。 |
| 昭和51年3月 | 商号を「トーソー株式会社」に変更。 |
| 昭和51年9月 | 一般住宅向けアコーデオン式間仕切を発売。 |
| 昭和52年1月 | 建築用資材および低価格の室内装飾品の販売を目的として、東京都品川区(平成7年2月に東京都中央区に移転)の「フジホーム株式会社」(現連結子会社)を子会社化。 |
| 昭和53年4月 | 横浜営業所(現横浜支店)を開設。 |
| 昭和53年8月 | ロールスクリーンを発売し、布製ブラインド市場へ参入。 |
| 昭和54年10月 | ベネシャンブラインドを発売し、金属製ブラインド市場へ参入。 |
| 昭和55年6月 | 兵庫県多紀郡丹南町に、西日本地区の生産拠点として兵庫工場を新設。 |
| 昭和56年12月 | 経営の効率化を図るため、「トーソー化工株式会社」、「トーソー繊維株式会社」を吸収合併。 |
| 昭和60年3月 | 室内装飾品の取付施工を目的として、東京都新宿区の「東京装備株式会社」を子会社化(昭和57年3月「トービ株式会社」に商号変更)。 |
| 昭和60年4月 | 東京都新宿区に、高級室内装飾品の製造販売を目的として、サイレントグリスホールディング社(本社スイス国)との合併会社、「ベストインテリア株式会社(現サイレントグリス株式会社(現連結子会社))」を設立。 |
| 昭和61年4月 | 東京都中央区に、住宅メーカー、車両メーカー等への室内装飾関連の部材販売を目的として、「トーソー産業資材株式会社」(現連結子会社)を設立。 |
| 昭和63年11月 | 東京都中央区に、室内装飾関連の資材の輸入、製品の輸出販売を目的として、「トーソーインターナショナル株式会社(現海外部)」を設立。 |
| 平成5年4月 | 茨城県水海道市にベネシャンブラインドの生産拡大のため、茨城第二工場(現生産部・水海道工場)を新設。 |
| 平成7年3月 | 大宮営業所(現さいたま支店)を開設。 |
| 平成8年1月 | インドネシア共和国に、カーテンレール部品の製造を目的として、「P.T. トーソーインダストリー・インドネシア」(現連結子会社、現地出資者との合併会社)を設立。 |
| 平成11年6月 | 業務の合理化を図るため、「トーソーインターナショナル株式会社」、「トービ株式会社」を吸収合併。 |
| 平成12年3月 | 東京都中央区に、損害保険の代理店業務を目的として、「トーソー商事株式会社」(現連結子会社)を設立。 |
| 平成12年5月 | 東京証券取引所(現株式会社東京証券取引所)市場第二部に株式を上場。 |
| 平成12年3月 | 神奈川県横浜市に、室内装飾品等の施工販売を目的として「トーソーサービス南関東株式会社」を設立。 |
| 平成12年5月 | 福岡県糟屋郡に、室内装飾品等の施工販売を目的として「トーソーサービス九州株式会社」を設立。 |
| 平成12年3月 | インテリア雑貨商品の仕入販売を目的として、東京都品川区の「株式会社ワドークリエーティブ」(現連結子会社)を子会社化(持株比率：51.32%)。 |
| 平成12年5月 | 東京都中央区に、室内装飾品等の施工販売を目的として「トーソーサービス東京株式会社」を設立。 |
| 平成13年3月 | 茨城県筑波郡谷和原村に、製品の在庫管理、荷造梱包および出荷作業を目的として「トーソー流通サービス株式会社」(現連結子会社)を設立。 |
| 平成13年4月 | 子会社である「株式会社ワドークリエーティブ」(現連結子会社)を100%子会社化。 |
| 平成13年4月 | 大阪府大阪市に、室内装飾品等の施工販売を目的として「トーソーサービス近畿株式会社」を設立。 |
| 平成14年4月 | 「トーソーサービス南関東株式会社」(存続会社)、「トーソーサービス九州株式会社」、「トーソーサービス東京株式会社」および「トーソーサービス近畿株式会社」の4社を合併により統合し、「トーソーサービス株式会社」(現連結子会社)に商号変更。 |
| 平成14年9月 | 中華人民共和国上海市に「上海東装家居材料製造有限公司」(現連結子会社)を当社の100%出資子会社として設立。 |

3 【事業の内容】

当社グループは、当社および子会社9社で構成され、室内装飾関連製品の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、事業活動を展開しております。

当社グループに属する各社の事業に係る位置づけおよび事業の種類別セグメントとの関連は、次のとおりであります。

なお、次の3事業は、事業の種類別セグメントと同一の区分であります。

室内装飾関連事業

カーテンレール、インテリアブラインド、ロールスクリーン、ローマンシェード、アコーディオン式間仕切等の室内装飾関連品の製造仕入販売を行っております。

当社、サイレントグリス株式会社、P.T. トーソーインダストリー・インドネシアおよび上海東装家居材料製造有限公司で製造を行い、国内外からの仕入品とともに、主に住宅市場を中心に代理店等を通じて販売しております。

- (1) 当社は室内装飾関連製品であるカーテンレール類、ブラインド類および間仕切類の製造販売を行っております。
- (2) 連結子会社であるトーソー産業資材株式会社は、資材用インテリア商品の仕入および加工販売を行っており、当社は主として同社専用品の生産委託を受けております。
- (3) 連結子会社であるフジホーム株式会社は、インテリア商品の仕入販売を行っており、当社は施工用具等を購入するとともに、同社専用品の生産委託を受けております。
- (4) 連結子会社であるサイレントグリス株式会社は、スイス・サイレントグリス社との提携により部品を輸入しカーテンレール類ならびに各種ブラインド類の製造販売を行っており、当社が同社製品の一部を購入し、販売を行うとともに、同社へ当社製品の一部を販売しております。
- (5) 連結子会社であるトーソーサービス株式会社は、インテリア商品の仕入および施工販売を行っており、当社は同社へ当社製品を販売するとともにインテリア製品の施工取付を委託しております。
- (6) 連結子会社であるP.T. トーソーインダストリー・インドネシアは、カーテンレール類およびブラインド類の製造を行っており、当社は一部部品の有償支給を行うとともに、その主要部分を部品および製品として購入しております。
- (7) 連結子会社である上海東装家居材料製造有限公司は、中華人民共和国でのカーテンレール類およびブラインド類の製造販売を行っており、当社は同社へ一部部品の販売を行っております。

インテリア雑貨事業

陶磁器人形、花瓶、象嵌細工宝石箱等のインテリア雑貨について国内外から仕入を行い、主に直営店舗や百貨店等への出店店舗にて販売しております。

- (1) 連結子会社である株式会社ワドークリエーティブは、インテリア雑貨商品の仕入販売を行っております。

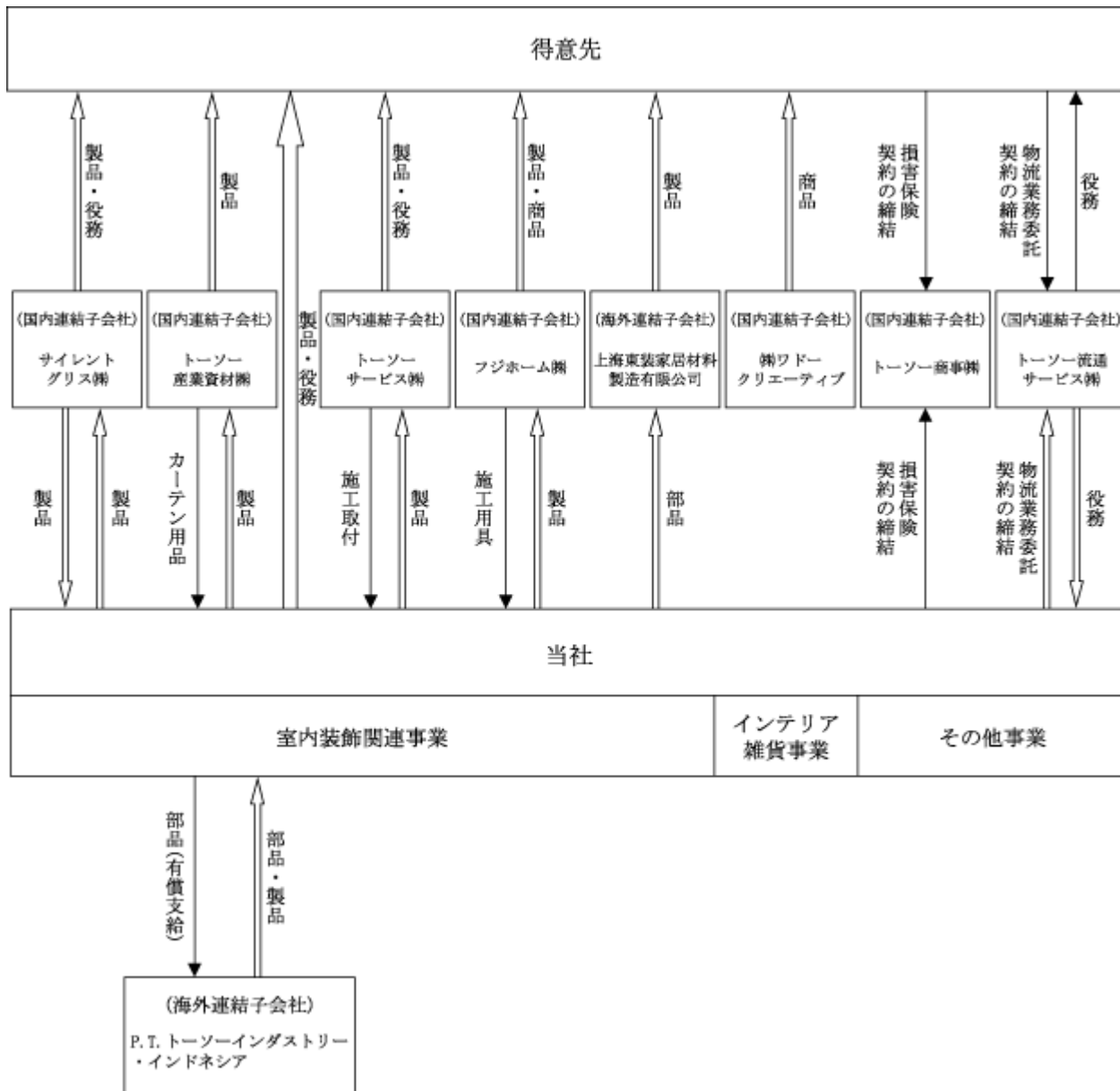
その他事業

ステッキ等の介護用品やプラスチックチェーン等について国内外から仕入を行い、主に代理店を通じてホームセンター等へ販売しております。

また、物流業務を受託し、インテリア商品等の在庫管理、荷造梱包および出荷業務を行うとともに、当社グループ企業およびその従業員等を対象として損害保険契約の代理業務を行っております。

- (1) 連結子会社であるフジホーム株式会社は、ステッキ等の介護用品やプラスチックチェーン等の仕入販売を行っております。
- (2) 連結子会社であるトーソー流通サービス株式会社は、製品・部品の在庫管理、荷造梱包および出荷作業を行っており、当社は同社へ製品・部品の在庫管理、荷造梱包および出荷作業を委託しております。
- (3) 連結子会社であるトーソー商事株式会社は、損害保険代理業を行っており、当社は、同社を通じて損害保険契約を締結しております。

事業の系統図は次のとおりであります。



4 【関係会社の状況】

| 名称 | 住所 | 資本金 又は出資金 (千円) | 主要な事業 の内容 | 議決権の 所有割合 (%) | 関係内容 |
|-----------------------------------|--------------------|----------------------|-----------------------|---------------------|--|
| (連結子会社) | | | | | |
| トーソー産業資材株式会社 | 東京都中央区 | 30,000 | 室内装飾 関連事業 | 100.00 | カーテンレール・ブラインドの販売およびカーテン用品の購入 当社に資金を貸付けている。 役員の兼任等...有 |
| フジホーム株式会社 | 東京都中央区 | 70,000 | 室内装飾 関連事業 その他事業 | 100.00 | カーテンレールの販売および施工用具の購入 役員の兼任等...有 |
| サイレントグリス株式会社 | 東京都新宿区 | 70,000 | 室内装飾 関連事業 | 90.00 | カーテンレール・ブラインドの販売およびスイス・サイレントグリス社製品の購入 当社より設備を賃借している。 当社に資金を貸付けている。 役員の兼任等...有 |
| トーソーサービス株式会社 | 東京都中央区 | 50,000 | 室内装飾 関連事業 | 100.00 | カーテンレール・ブラインド等の販売および施工取付の委託 当社より設備を賃借している。 当社に資金を貸付けている。 役員の兼任等...有 |
| 株式会社ワドークリエーティブ (注) 3 | 東京都中央区 | 38,000 | インテリア 雑貨事業 | 100.00 | 当社より債務保証を受けている。 当社より資金を借入れている。 役員の兼任等...有 |
| トーソー流通サービス株式会社 (注) 4 | 茨城県つくばみらい市 | 50,000 | その他事業 | 100.00 | 当社製品・部品の在庫管理、荷造梱包および出荷作業の委託 当社より設備を賃借している。 当社に資金を貸付けている。 役員の兼任等...有 |
| トーソー商事株式会社 | 東京都中央区 | 10,000 | その他事業 | 100.00 | 損害保険契約の締結 当社より設備を賃借している。 当社に資金を貸付けている。 役員の兼任等...有 |
| P.T. トーソーインダストリー・ インドネシア (注) 4 | インドネシア共和国 西ジャワ州 | 千米ドル 2,800 | 室内装飾 関連事業 | 97.14 | 部品の有償支給およびカーテンレール付属部品・製品の購入 当社より債務保証を受けている。 役員の兼任等...有 |
| 上海東装家居材料製造有限公司 (注) 4 | 中華人民共和国 上海市閘行区 | 千米ドル 1,140 | 室内装飾 関連事業 | 100.00 | カーテンレール・ブラインド等部品の販売 役員の兼任等...有 |

(注) 1 主要な事業の内容欄には、事業の種類別セグメントの名称を記載しております。

2 有価証券届出書又は有価証券報告書を提出している会社はありません。

3 債務超過会社であります。なお、債務超過の金額は、同社決算日であります平成21年1月末時点で209百万円であります。

4 トーソー流通サービス株式会社、P.T. トーソーインダストリー・インドネシアおよび上海東装家居材料製造有限公司は特定子会社に該当します。

5 【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成21年3月31日現在

| 事業の種類別セグメントの名称 | 従業員数(人) |
|----------------|------------|
| 室内装飾関連事業 | 931 [206] |
| インテリア雑貨事業 | 96 [5] |
| その他事業 | 42 [0] |
| 合計 | 1,069[211] |

- (注) 1 従業員数は就業人員数であります。嘱託社員(3名)は含んでおりません。
 2 臨時従業員数は[]内に当連結会計年度の平均人員を外数で記載しております。

(2) 提出会社の状況

平成21年3月31日現在

| 従業員数(人) | 平均年齢(歳) | 平均勤続年数(年) | 平均年間給与(千円) |
|-----------|---------|-----------|------------|
| 554 [80] | 39.9 | 12.5 | 5,633 |

- (注) 1 従業員数は就業人員数であります。嘱託社員(2名)は含んでおりません。
 2 平均年間給与は、賞与および基準外賃金を含んでおります。
 3 臨時従業員数は[]内に当事業年度の平均人員を外数で記載しております。

(3) 労働組合の状況

提出会社

名称 トーソー労働組合
 結成年月日 昭和45年4月17日
 組合員数 279名(平成21年3月31日現在、連結子会社への出向者を含む)
 所属上部団体 トーソー労働組合連合会
 労使関係 安定しており特記すべき事項はありません。

P.T. トーソーインダストリー・インドネシア

名称 P.T. トーソーインダストリー・インドネシア労働組合
 (SERIKAT DEKERJA TINGAT PERUSAHAAN P.T. TOSO INDUSTRY INDONESIA)
 結成年月日 平成10年8月29日
 組合員数 266名(平成20年12月31日現在)
 所属上部団体 ありません。
 労使関係 安定しており特記すべき事項はありません。

トーソー産業資材株式会社

名称 トーソー産業資材労働組合
 結成年月日 平成20年4月1日
 組合員数 9名(平成21年3月31日現在)
 所属上部団体 トーソー労働組合連合会
 労使関係 安定しており特記すべき事項はありません。

(注) 上記以外の連結子会社(7社)には、労働組合はありません。

第2 【事業の状況】

1 【業績等の概要】

(1) 業績

当連結会計年度における日本経済は、世界的な金融不安の影響が実体経済に波及し、輸出の大幅な減少や個人消費の落ち込み、雇用情勢の悪化が見られるなど、鮮明な景気後退局面を迎えております。

当社グループの業績に大きく影響する新設住宅着工戸数は、大幅に減少した前期からの回復に至らず、依然として低位な推移が続いております。住宅取得促進に向けた経済対策の動きは見られるものの、消費マインドの動きは弱く、マンションの在庫調整にも時間を要することなどから、建設業界は一層の下振れも懸念される厳しい環境におかれております。

このような環境の下で、当社グループはデザインと機能を重視した提案型新製品の投入や展示会開催など拡販活動を強化するとともに、収益率の改善に向けた取組にも注力してまいりました。低迷が続いているインテリア雑貨事業では不採算店舗の撤退を含めたりストラクチャリングを行い、収益改善を目指しました。

しかしながら、10月以降の急激な企業収益の悪化や消費不振の影響を受けて建築需要は大きく減少し、とりわけ12月以降は新設住宅着工戸数も前年同期を下回るなど市場縮小が顕著になり、売上高は212億9千8百万円（前期比2.2%減少）となりました。営業損益は原価低減活動の推進や価格改定による粗利率の改善等に取り組みましたが、売上高の減少に加え、上半期を中心とした原材料価格の高騰、および営業関連の諸費用が増加したことなどにより8千5百万円の利益（前期比60.5%減少）となりました。経常損益は1千1百万円の損失（前期は9千7百万円の利益）、当期純損益は繰延税金資産の一部取り崩しにより2億4千7百万円の損失（前期は5千5百万円の損失）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

室内装飾関連事業

室内装飾関連事業の売上高は202億3千8百万円（前期比1.8%減少）、営業利益は1億3千8百万円（前期比51.1%減少）となりました。

主力のカーテンレールは昨年7月にデザイン性に優れた「ヴェルサ」を発売し、商品ラインナップを一層充実させるとともに、全国各地で開催した展示会等を通じて販促に努めるなど活動を強化してまいりました。しかしながら、昨年10月以降は建築需要が低位に推移し、12月以降の新設住宅着工戸数は4ヶ月連続で前年同期を下回るなど厳しい市場環境となりました。さらに窓装飾の多様化に伴いブラインド類の採用比率が高まったことも影響してカーテンレールは減収となりました。

一方ブラインド類はマンション等を中心に引き続き需要が伸びているパーティカルブラインド「デュアル」などが好調に推移して増収となりましたが、カーテンレールの落ち込みを補うことは出来ず、全体では減収となりました。

販売分野別には専門店ルートや海外向け販売が堅調に推移したものの、企業収益の大幅な減少や個人消費の落ち込みなどから物件獲得や大型小売業向けの販売が不振となりました。

営業損益については、上半期を中心とした原材料価格の高騰を受けて価格改定の実施等を行いました。売上高の減少に加えて販促物等の営業関連費用を先行投資したことなどにより減益となりました。

インテリア雑貨事業

インテリア雑貨事業の売上高は6億7千8百万円（前期比16.0%減少）、営業損失は1億3千万円（前期は1億2千9百万円の損失）となりました。

不採算店舗の撤退を含めたりストラクチャリングを行うとともに、取扱商品の見直し等による収益改善を目指しましたが、年度後半の消費不振の影響などから全体的な売上減少傾向の歯止めには至らず、当連

結会計年度も減収となりました。

その他事業

その他事業の売上高は3億8千1百万円（前期比3.9%増加）、営業利益は7千3百万円（前期比28.4%増加）となりました。

プラスチックチェーンはホームセンター等への販売不振が影響して減収となりましたが、ステッキを中心とした介護用品の販売が引き続き好調に推移し、その他事業全体では増収となりました。営業損益は原価低減により増益となりました。

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. セグメント別の記載において、売上高については「外部顧客に対する売上高」について記載し、営業損益については「消去又は全社」考慮前の金額によっております。

(2) キャッシュ・フロー

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5億2千7百万円減少し、25億4千7百万円となりました。その主な要因は、営業活動によるキャッシュ・フローでは減価償却費4億8千1百万円や売上債権の減少3億4千4百万円等による資金の増加がありましたものの、たな卸資産の増加5億7千5百万円や仕入債務の減少3億2千9百万円等により9千8百万円の資金の減少となり、投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出3億6千万円や無形固定資産の取得による支出1億3千9百万円等により5億1千4百万円の支出超過となり、財務活動によるキャッシュ・フローが社債の償還による支出5億円や長期借入金の返済による支出2億1千6百万円等による資金の減少がありましたものの、社債の発行による収入7億8千3百万円や長期借入れによる収入1億5千万円等により1億1千2百万円の収入超過となったことによるものであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、9千8百万円の支出超過（前連結会計年度は4億5千3百万円の収入超過）となりました。その主な要因は、税金等調整前当期純利益が3千5百万円（前連結会計年度は2億7千5百万円の損失）となったことや法人税等の支払額が前連結会計年度における6億7千8百万円に対して7千7百万円となったこと等による収入の増加および支出の減少がありましたものの、たな卸資産の増減が前連結会計年度における3千2百万円の減少に対して5億7千5百万円の増加となったことや売上債権の増減が前連結会計年度における8億5千6百万円の減少に対して3億4千4百万円の減少となったことおよび仕入債務の増減が前連結会計年度における1億5百万円の減少に対して3億2千9百万円の減少となったこと等による収入の減少および支出の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、5億1千4百万円の支出超過（前連結会計年度は2億1千1百万円の支出超過）となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出が前連結会計年度における5億3千6百万円に対して3億6千万円となったことによる支出の減少がありましたものの、前連結会計年度は投資有価証券の売却による収入3億4千3百万円、当連結会計年度は無形固定資産の取得による支出1億3千9百万円等による収入の減少および支出の増加があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、1億1千2百万円の収入超過（前連結会計年度は3億3百万円の支出超過）となりました。その主な要因は、長期借入れによる収入が前連結会計年度における5億円に対して1億5千万円であったことや社債発行による収入が前連結会計年度における9億8千9百万円に対して7億8千3百万円であったこと等による収入の減少がありましたものの、短期借入金の純増減額が前連結会計年度における1億1千6百万円の減少に対して3千万円の減少となったことや長期借入金の返済が前連結会計年度における6億3百万円に対して2億1千6百万円であったことおよび社債の償還による支出が前連結会計年度における10億円に対して5億円であったこと等による支出の減少によるものであります。

2 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産及び仕入実績

イ 当連結会計年度における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 生産高(千円) | 前年同期比(%) |
|----------------|------------|----------|
| 室内装飾関連事業 | 15,242,153 | 104.5 |
| インテリア雑貨事業 | | |
| その他事業 | | |
| 合計 | 15,242,153 | 104.5 |

(注) 1 金額は、販売価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

なお、当社グループの主たる生産を行っている提出会社の最近2事業年度の品目別生産実績は、次のとおりであります。

| 品目 | 前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) (千円) | 当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) (千円) |
|----------|--|--|
| カーテンレール類 | 5,900,997 | 6,202,921 |
| ブラインド類 | 7,653,824 | 8,112,865 |
| 間仕切類 | 266,267 | 276,564 |
| 合計 | 13,821,088 | 14,592,350 |

(注) 1 金額は、販売価格によっております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

□ 当連結会計年度における仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 仕入高(千円) | 前年同期比(%) |
|----------------|-----------|----------|
| 室内装飾関連事業 | 3,963,679 | 93.0 |
| インテリア雑貨事業 | 237,801 | 74.5 |
| その他事業 | 184,677 | 101.7 |
| 合計 | 4,386,158 | 92.1 |

(注) 1 金額は、仕入価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

なお、当社グループの主たる仕入を行っている提出会社の最近2事業年度の品目別仕入実績は、次のとおりであります。

| 品目 | 前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) (千円) | 当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) (千円) |
|----------|--|--|
| カーテンレール類 | 2,196,936 | 2,070,907 |
| ブラインド類 | 684,568 | 638,293 |
| 間仕切類 | 108,983 | 104,788 |
| その他 | 123,003 | 75,725 |
| 合計 | 3,113,491 | 2,889,715 |

(注) 1 金額は、仕入価格によっております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当社グループの販売品目は広範囲かつ多種多様であり、見込生産を行っている品目が多いため、事業の種類別セグメントごとの受注状況の記載を省略しております。なお、販売品目の一部を受注生産している提出会社の最近2事業年度の品目別受注状況は、次のとおりであります。

| 品目 | 前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) | | 当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) | |
|--------|--|----------|--|----------|
| | 受注高(千円) | 受注残高(千円) | 受注高(千円) | 受注残高(千円) |
| ブラインド類 | 7,370,441 | 114,623 | 7,508,210 | 88,345 |
| 間仕切類 | 398,918 | 2,468 | 393,490 | 2,998 |
| 合計 | 7,769,359 | 117,091 | 7,901,700 | 91,343 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当社グループの販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 販売高(千円) | 前年同期比(%) |
|----------------|------------|----------|
| 室内装飾関連事業 | 20,238,690 | 98.2 |
| インテリア雑貨事業 | 678,045 | 84.0 |
| その他事業 | 381,605 | 103.9 |
| 合計 | 21,298,341 | 97.8 |

- (注) 1 セグメント間の取引については相殺消去しております。
2 主要顧客(総販売実績に対する割合が10%以上)に該当するものではありません。
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

なお、当社グループの主たる販売を行っている提出会社の品目別販売実績は、次のとおりであります。

| 品目 | 前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) |
|----------|--|--|
| カーテンレール類 | 9,541,669 | 9,297,126 |
| ブラインド類 | 7,356,503 | 7,534,488 |
| 間仕切類 | 398,424 | 392,960 |
| その他 | 1,220,116 | 965,861 |
| 合計 | 18,516,713 | 18,190,435 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 【対処すべき課題】

今後の見通しにつきましては、世界同時不況からの脱却を模索している段階にあり、企業業績と雇用環境の改善が図られるまでは消費マインドの回復も厳しく、景気は当面低迷し、引き続き厳しい経営環境を強いられるものと予想されます。

また、建設業界では住宅ローン減税や省エネ改修に対する助成制度の拡充などの押し上げ要因もありますが、当社グループにとって影響の大きい新設住宅着工戸数は年間100万戸を上回る程度の水準で推移するものと見込まれます。

このような環境の下、当社グループといたしましては引き続き市場への対応力強化や原価低減活動等による収益改善を実践してまいります。

室内装飾関連事業においては、独自性の高い商品を連続的にスピード重視で投入していくほか、物件獲得をはじめ積極的な営業活動をすすめて販売拡大に努力してまいります。また、中長期の展望では中国現地法人の市場開拓活動を一層強化するなど、海外売上高構成率の向上を目指してまいります。さらに、収益向上に関しては着実な売上予算の達成や、原価低減、総費用低減の徹底を図るとともに、たな卸資産の回転率改善に取り組んでまいります。

インテリア雑貨事業につきましては、商品政策や店舗運営手法を抜本的に見直すとともに、不採算店舗の撤退を含むリストラクチャリングを継続し、あわせて物流関連費用等、各種経費の削減を図り、損失拡大の歯止めに注力してまいります。

4 【事業等のリスク】

有価証券報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項には、以下のようなものがあります。

なお、文中における将来に関する事項は、有価証券報告書提出日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 事業内容について

室内装飾関連事業について

当事業ではカーテンレール、インテリアブラインド等、主に窓回りを主体とした室内装飾関連品の製造仕入販売を行っております。近年における当事業の売上高は連結売上高の95%程度を占めており、これらの製品の販売は建設業界の景気動向と同様に民間住宅投資額や公共事業投資額の変動に左右されることとなります。当社グループといたしましては、高付加価値の製品の提供および取扱い領域の拡大等により、当該影響の軽減を図るべく努力してまいります。これら投資額の変動は、当社グループの経営成績等に影響を及ぼす可能性があります。

インテリア雑貨事業について

当事業では陶磁器人形、花瓶等のインテリア雑貨の仕入販売を行っております。これらの商品売上は、消費者の消費志向の変化に左右されるため、その変化は、当社グループの経営成績等に影響を及ぼす可能性があります。

その他事業について

当事業ではステッキ等の介護用品やプラスチックチェーン等の仕入販売等を行っております。これらの商品売上もインテリア雑貨事業と同様に消費者の消費志向の変化によるところが大きく、その変化は、当社グループの経営成績等に影響を及ぼす可能性があります。

(2) 材料調達価格の変動による影響について

当社グループの一部の製品および材料等には、鋼板やアルミ材、天然木のように市場の相場の影響や資源環境保護政策の強化等により購入価格が変動するアイテムが含まれております。これらの要因による材料調達価格の変動は、当社グループの経営成績等に影響を及ぼす可能性があります。

(3) 為替相場の変動による影響について

当社グループの製品および材料等につきましては、海外からの輸入商品が含まれているため、当社グループは為替相場の変動リスクをヘッジする目的で為替予約を行っております。しかしながら為替予約により当該影響をすべて排除することは不可能であり、為替相場の変動は、当社グループの経営成績等に影響を及ぼす可能性があります。

(4) 諸外国における政治・経済情勢等の変化について

当社グループでは、アジア諸国(インドネシア共和国、中華人民共和国)での事業展開を図っており、当該進出国の政治・経済情勢、法制度等に著しい変化が生じた場合には、当社グループの経営成績等に影響を及ぼす可能性があります。

(5) 退職給付債務等の算定基礎の変動による影響について

当社グループの採用する退職給付制度は、確定給付型の制度であり、退職給付債務および退職給付費用は、その算定基礎となる割引率および年金資産の運用利回り等の変動により影響を受けます。経済情勢の変化などによるこれら退職給付債務等の算定基礎の変動は、当社グループの経営成績等に影響を及ぼす可能性があります。

5 【経営上の重要な契約等】

該当事項はありません。

6 【研究開発活動】

当社グループは、企業活動を通じて住生活環境の向上に貢献することを目的に、「高い技術力に裏付けられた高品質の商品の提供」、「市場の変化を先取りした商品とサービスの提供」、「地球環境保全の視点に立った事業活動」を企業理念として新製品の研究開発を積極的に行っております。

現在、当社グループの主たる研究開発を行っている提出会社では、商品開発本部45名(平成21年3月31日現在)の人員を中心として密接な連携体制の下に新製品の開発および既存品の改良を推進しております。

当連結会計年度の主な研究開発活動としては、角型デザインに曲線美をプラスするとともに、機能性を高めた装飾カーテンレール「ヴェルサ」を発売しました。また、木製ブラインドでは個性豊かな新色を追加するとともに操作位置の左右変換が可能となる改良を施しました。さらに、マンション等を中心に需要が伸びているパーティカルブラインド「デュアル」ではレーザーカット柄や光漏れを軽減する仕様等を追加して商品ラインナップを一層充実させました。この他、ホテル等で需要が高まっている電動カーテンレールの新製品として、静音性に優れた「プログレス50」を発売するなど、多くの商品開発を行いました。

なお、当連結会計年度の研究開発費の総額は131,440千円であります。

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

7 【財政状態及び経営成績の分析】

当社グループにおける財政状態及び経営状態の分析は以下のとおりであります。

(1) 財政状態の分析

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して11億1百万円（5.6%）減少し、185億5千1百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して6億1千8百万円（4.1%）減少し、143億2千8百万円となり、固定資産は前連結会計年度末と比較して4億8千2百万円（10.3%）減少し、42億2千3百万円となりました。流動資産が減少した主な要因は、現金及び預金や売上債権の減少によるものであります。固定資産が減少した主な要因は、繰延税金資産の減少によるものであります。

当連結会計年度末の負債総額は、前連結会計年度末と比較して4億8千8百万円（4.6%）減少し、101億5千2百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して7億6千1百万円（10.6%）減少し、64億9百万円となり、固定負債は前連結会計年度末と比較して2億7千3百万円（7.9%）増加し、37億4千3百万円となりました。流動負債が減少した主な要因は、社債の償還や仕入債務の減少によるものであります。固定負債が増加した主な要因は、社債の発行によるものであります。

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末と比較して6億1千2百万円（6.8%）減少し、83億9千9百万円となりました。その主な要因は、当期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少や株式の時価評価によりその他有価証券評価差額金の減少があったことによるものであります。

これらの結果から、自己資本比率は前連結会計年度末の45.6%から、45.1%となりました。期末発行済株式数に基づく1株当たり純資産額は、前連結会計年度末の761円75銭から710円37銭となりました。

(2) 経営成績の分析

当連結会計年度の売上高は、「1.業績等の概要」に記載のとおり212億9千8百万円となり、前連結会計年度と比べて4億8千4百万円減少しました。主力事業である室内装飾関連事業の売上高は202億3千8百万円で前連結会計年度と比べて3億6千9百万円の減少、インテリア雑貨事業の売上高は6億7千8百万円で前連結会計年度と比べて1億2千8百万円の減少、その他事業の売上高は3億8千1百万円で前連結会計年度と比べて1千4百万円の増加となりました。

売上高に対する売上原価の比率は、原材料価格高騰などの影響がありましたものの、価格改定や原価低減活動の推進等を行った結果57.1%となり、前連結会計年度と比べて0.1%減少しました。しかしながら、売上高の減少に伴う粗利減少を補うには至らず、売上総利益は91億2千6百万円となり、前連結会計年度と比べて1億8千7百万円減少しました。

販売費及び一般管理費は、販促物等の営業関連費用が増加しましたが、売上減少に伴う物流費の減少や経費節減に努め、90億4千1百万円と前連結会計年度に比べて5千7百万円減少しました。これらの結果、営業損益は8千5百万円の利益となり、前連結会計年度と比べて1億3千万円減少しました。また、経常損益は1千1百万円の損失となり、前連結会計年度と比べて1億8百万円減少しました。

特別損益では前連結会計年度に計上した事業損失引当金の一部戻し入れが発生し、その結果、税金等調整前当期純損益は3千5百万円の利益（前連結会計年度は2億7千5百万円の損失）となりました。また、当連結会計年度において繰延税金資産の一部取り崩しを行い、法人税等調整額が1億9千6百万円となったことなどから、当期純損益は2億4千7百万円の損失（前連結会計年度は5千5百万円の損失）となりました。

(3) 流動性及び資金の源泉

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況は、「1 業績等の概要」(2) キャッシュ・フローに記載のとおりであります。当社グループの資金需要と財務政策は以下のとおりであります。

資金需要

当社グループの運転資金需要のうち主なものは、製品、原材料および部品の購入のほか、製造費用、販売費及び一般管理費であります。なお、製造費用のうち、主なものは、労務費および外注加工費であり、販売費及び一般管理費のうち、主なものは、人件費および荷造運搬費であります。

財務政策

当社グループは、運転資金および設備投資資金について、内部資金、借入金および社債により資金調達することとしております。このうち、借入金による資金調達に関して、運転資金につきましては、返済期限が一年以内の短期借入金により、調達することを基本としております。また、生産設備等への設備投資資金につきましては、長期借入金により、調達することを基本としております。また、社債による資金調達に関しては、市場金利が低水準であるうちに運転資金として長期資金を調達することで、金利変動リスクを回避し、手元資金に余裕を持たせることを目的としております。

なお、平成21年3月31日現在、当社グループの資金調達は、短期借入金残高24億2百万円、1年内返済予定の長期借入金残高5億2千9百万円、長期借入金残高4億7百万円および社債残高23億円から構成されております。

第3 【設備の状況】

1 【設備投資等の概要】

当社グループでは、事業の種類別セグメントにおける室内装飾関連事業を中心に、総額5億9千万円の設備投資（ソフトウェア1億3千9百万円を含む）を実施いたしました。

事業の種類別セグメント毎の設備投資等の概要は、次のとおりであります。

(1) 室内装飾関連事業

当社において、インテリアブラインド用機械装置やカーテンレール用金型の取得、また、連結子会社であるP.T. トーソーインダストリー・インドネシアにおいて、カーテンレール用製品機械および金型の取得等、全体では5億8千8百万円の設備投資を実施いたしました。

(2) インテリア雑貨事業

連結子会社である株式会社ワドークリエーティブにおいて、新規改装に伴う設備取得等を中心に2百万円の設備投資を実施いたしました。

なお、当連結会計年度において生産能力に重要な影響を及ぼす資産の売却、撤去等はありません。

(注) 「第3 設備の状況」における各事項の記載につきましては、消費税等抜きの金額を表示しております。

2 【主要な設備の状況】

当社グループにおける主要な設備は、次のとおりであります。

(1) 提出会社

平成21年3月31日現在

| 事業所名 (所在地) | 事業の種類別 セグメントの 名称 | 設備の内容 | 帳簿価額(千円) | | | | | 従業員数 (人) | |
|---------------------------|------------------------|----------------|-------------|---------------|---------------------|--------|---------|-------------|--------|
| | | | 建物 及び構築物 | 機械装置 及び運搬具 | 土地 (面積㎡) | リース資産 | その他 | | 合計 |
| つくば工場 (茨城県 つくばみらい市) | 室内装飾 関連事業 | カーテンレール等生産設備 | 341,555 | 167,229 | 365,867 (57,430) | 13,585 | 192,594 | 1,080,833 | 140[7] |
| 水海道工場 (茨城県常総市) | 室内装飾 関連事業 | ブラインド等 生産設備 | 118,501 | 124,656 | 639,222 (30,759) | | 11,560 | 893,942 | 47[0] |
| 兵庫工場 (兵庫県篠山市) | 室内装飾 関連事業 | ブラインド等 生産設備 | 145,709 | 8,551 | 128,435 (7,746) | | 4,069 | 286,765 | 0[0] |
| 本社 (東京都中央区) | 室内装飾 関連事業 | その他設備 | 65,566 | | 33,906 (362) | 6,169 | 6,062 | 111,704 | 65[7] |
| 福岡支店 (福岡県糟屋郡 篠栗町) | 室内装飾 関連事業 | その他設備 | 34,777 | | 28,132 (6,324) | | 2,228 | 65,138 | 21[15] |

(注) 事業所のうち兵庫工場は、生産を100%外部に委託しており、従業員数はゼロとなっております。

(2) 国内子会社

平成21年3月31日現在

| 会社名 | 事業所名 (所在地) | 事業の種類 別セグメン トの名称 | 設備の内容 | 帳簿価額(千円) | | | | | | 従業員数 (人) |
|------------------------|----------------------------|------------------------|-------|-------------|---------------|----------------|-------|-------|--------|-------------|
| | | | | 建物 及び構築物 | 機械装置 及び運搬具 | 土地 (面積㎡) | リース資産 | その他 | 合計 | |
| トーソー 産業資材 株式会社 | 本社 (東京都 中央区) | 室内装飾 関連事業 | その他設備 | 20,295 | 13,436 | 11,900 (19) | | 3,511 | 49,143 | 21[3] |
| フジホーム 株式会社 | 本社 (東京都 中央区) | 室内装飾 関連事業 その他事業 | その他設備 | | | () | | 2,148 | 2,148 | 11[1] |
| サイレント グリス株式 会社 | 本社 (東京都 新宿区) | 室内装飾 関連事業 | その他設備 | 1,264 | 5,230 | () | | 5,207 | 11,701 | 18[14] |
| トーソー流 通サービス 株式会社 | 本社 (茨城県 つくば みらい市) | その他事業 | その他設備 | | 549 | () | | 49 | 599 | 34[0] |

平成21年1月31日現在

| 会社名 | 事業所名 (所在地) | 事業の種類 別セグメン トの名称 | 設備の内容 | 帳簿価額(千円) | | | | | | 従業員数 (人) |
|------------------------|--------------------|------------------------|-------|-------------|---------------|-------------|-------|--------|--------|-------------|
| | | | | 建物 及び構築物 | 機械装置 及び運搬具 | 土地 (面積㎡) | リース資産 | その他 | 合計 | |
| 株式会社 ワドークリ エーティブ | 本社 (東京都 中央区) | インテリア 雑貨事業 | その他設備 | 12,789 | | () | | 11,733 | 24,523 | 96[5] |

(3) 在外子会社

平成20年12月31日現在

| 会社名 | 事業所名 (所在地) | 事業の種類 別セグメン トの名称 | 設備の内容 | 帳簿価額(千円) | | | | | | 従業員数 (人) |
|---|--------------------------------------|------------------------|------------------------|-------------|---------------|---------------------|-------|-------|---------|-------------|
| | | | | 建物 及び構築物 | 機械装置 及び運搬具 | 土地 (面積㎡) | リース資産 | その他 | 合計 | |
| P.T. トー ソーインダ ストリー・ インドネシ ア | 本社工場 (インドネ シア共和 国西ジャ ワ州) | 室内装飾 関連事業 | カーテン レール部品 等生産設備 | 121,351 | 137,545 | 100,111 (20,000) | | 5,854 | 364,862 | 290[104] |
| 上海東装家 居材料製造 有限公司 | 本社工場 (中華人 民共和国 上海市) | 室内装飾 関連事業 | ブラインド 等生産設備 | | 14,915 | () | | 1,000 | 15,916 | 30[0] |

(注) 1 帳簿価額のうち「その他」は、工具器具及び備品であり、建設仮勘定を含んでおりません。

2 P.T. トーソーインダストリー・インドネシアの帳簿価額のうち「土地」は、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結上必要な修正を行い、長期前払費用に振替えております。

3 上記の他、リース契約による主要な賃借設備は、次のとおりであります。

(1) 提出会社

平成21年3月31日現在

| 事業所名 (所在地) | 事業の種類別 セグメント の名称 | 設備の内容 | 台数 | リース期間 | 年間 リース料 (千円) | リース契約 残高 (千円) |
|---------------------------|------------------------|-------------------|----|-------|--------------------|---------------------|
| つくば工場 (茨城県 つくばみらい市) | 室内装飾関連事業 | 電子計算機器 および周辺機器 | 一式 | 3～6年 | 127,147 | 159,626 |
| 本社 (東京都中央区) | 室内装飾関連事業 | 電子計算機器 および周辺機器 | 一式 | 5年 | 1,880 | 5,291 |

(2) 国内子会社

平成21年3月31日現在

| 会社名 | 事業所名 (所在地) | 事業の種類別 セグメントの 名称 | 設備の内容 | 台数 | リース期間 | 年間 リース料 (千円) | リース契約 残高 (千円) |
|--------------|----------------|------------------------|-------------------|----|-------|--------------------|---------------------|
| トーソー産業資材株式会社 | 本社 (東京都中央区) | 室内装飾 関連事業 | 電子計算機器 および周辺機器 | 一式 | 5年 | 6,284 | 13,569 |
| フジホーム株式会社 | 本社 (東京都中央区) | 室内装飾 関連事業 その他事業 | 電子計算機器 および周辺機器 | 一式 | 5年 | 3,314 | 6,442 |
| トーソーサービス株式会社 | 本社 (東京都中央区) | 室内装飾 関連事業 | 電子計算機器 および周辺機器 | 一式 | 5年 | 1,119 | 2,086 |

平成21年1月31日現在

| 会社名 | 事業所名 (所在地) | 事業の種類別 セグメントの 名称 | 設備の内容 | 台数 | リース期間 | 年間 リース料 (千円) | リース契約 残高 (千円) |
|---------------|----------------|------------------------|-------------------|----|-------|--------------------|---------------------|
| 株式会社ワークリエーティブ | 本社 (東京都中央区) | インテリア 雑貨事業 | 電子計算機器 および周辺機器 | 一式 | 5年 | 4,177 | 10,726 |

3 【設備の新設、除却等の計画】

(1) 重要な設備の新設等

| 会社名 | 事業所名 (所在地) | 事業の種類別 セグメントの 名称 | 設備の内容 | 投資予定額 | | 資金調達 方法 | 着手及び完了予定 | | 完成後の 増加能力 |
|------------------------|--------------------------------------|------------------------|-------------------------------------|-------------------|--------------|------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------|
| | | | | 総額 (千円) | 既支払額 (千円) | | 着手 | 完了 | |
| 提出会社 | つくば工場 (茨城県 つくばみらい市) | 室内装飾 関連事業 | ・生産関連 設備 ・生産関連 設備を除く 設備 | 96,000 36,848 | | 自己資金 | 平成21年 2月 平成21年 4月 | 平成22年 3月 平成21年 10月 | 設備の合理化、更新のため能力の増加は殆ど無し |
| | 水海道工場 (茨城県常 総市) | 室内装飾 関連事業 | ・生産関連 設備 ・生産関連 設備を除く 設備 | 59,900 109,625 | 31,500 | 自己資金 | 平成20年4 月 平成20年 11月 | 平成22年 1月 平成21年 5月 | 設備の合理化、更新のため能力の増加は殆ど無し |
| P.T.トーソーインダストリー・インドネシア | 本社工場 (インドネ シア共和国 西ジャワ 州) | 室内装飾 関連事業 | ・生産関連 設備 | 63,194 | | 自己資金 | 平成21年1 月 | 平成21年 12月 | 設備の合理化、更新のため能力の増加は殆ど無し |

(注) P.T. トーソーインダストリー・インドネシアについては、平成20年12月31日現在の状況を記載しております。

(2) 重要な設備の除却等

重要な設備の除却・売却の計画はありません。

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 30,000,000 |
| 計 | 30,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 事業年度末現在 発行数(株) (平成21年3月31日) | 提出日現在 発行数(株) (平成21年6月29日) | 上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|-----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|--------------------------|
| 普通株式 | 11,897,600 | 11,897,600 | 東京証券取引所 市場第二部 | 単元株式数は1,000株単位で あります。 |
| 計 | 11,897,600 | 11,897,600 | | |

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (株) | 発行済株式 総数残高 (株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|--------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成9年5月20日(注) | 2,745,600 | 11,897,600 | | 1,170,000 | | 1,344,858 |

(注) 平成9年5月20日に、平成9年3月31日最終の株主名簿および実質株主名簿に記載された株主に対し、所有株式数を1株につき1.3株の割合をもって分割いたしました。

(5) 【所有者別状況】

平成21年3月31日現在

| 区分 | 株式の状況(1単元の株式数1,000株) | | | | | | | 単元未満 株式の状況 (株) | |
|-----------------|----------------------|-------|--------------|------------|-------|------|-----------|----------------------|---------|
| | 政府及び 地方公共 団体 | 金融機関 | 金融商品 取引業者 | その他の 法人 | 外国法人等 | | 個人 その他 | | 計 |
| | | | | | 個人以外 | 個人 | | | |
| 株主数 (人) | | 9 | 6 | 84 | 4 | 2 | 858 | 963 | |
| 所有株式数 (単元) | | 2,029 | 4 | 1,424 | 177 | 2 | 8,107 | 11,743 | 154,600 |
| 所有株式数 の割合(%) | | 17.28 | 0.03 | 12.12 | 1.51 | 0.02 | 69.04 | 100.00 | |

(注) 1 自己株式126,703株は、「個人その他」に126単元および「単元未満株式の状況」に703株含めて記載しております。

2 上記「その他の法人」欄には、証券保管振替機構名義の株式が3単元含まれております。

(6) 【大株主の状況】

平成21年3月31日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (千株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|--|--|---------------|------------------------------------|
| 大槻保人 | 東京都世田谷区 | 1,500 | 12.61 |
| トーソー取引先持株会 | 東京都中央区新川一丁目4番9号 | 990 | 8.32 |
| 齊藤美恵子 | 東京都港区 | 780 | 6.55 |
| トーソー社員持株会 | 東京都中央区新川一丁目4番9号 | 638 | 5.36 |
| 株式会社みずほ銀行 (常任代理人 資産管理サービス 信託銀行株式会社) | 東京都千代田区内幸町一丁目1番5号 (東京都中央区晴海一丁目8番12号) | 458 | 3.85 |
| 朝日生命保険相互会社 (常任代理人 資産管理サービス 信託銀行株式会社) | 東京都千代田区大手町二丁目6番1号 (東京都中央区晴海一丁目8番12号) | 340 | 2.85 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 | 338 | 2.84 |
| 斉藤雅子 | 東京都港区 | 297 | 2.49 |
| 齊藤玲子 | 東京都世田谷区 | 290 | 2.43 |
| 第一生命保険相互会社 (常任代理人 資産管理サービス 信託銀行株式会社) | 東京都千代田区有楽町一丁目13番1号 (東京都中央区晴海一丁目8番12号) | 222 | 1.86 |
| 計 | | 5,855 | 49.21 |

(注) 発行済株式総数に対する所有株式数の割合は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

(7) 【議決権の状況】
 【発行済株式】

平成21年3月31日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-----------------|----------|------------------|
| 無議決権株式 | | | |
| 議決権制限株式(自己株式等) | | | |
| 議決権制限株式(その他) | | | |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 126,000 | | |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 11,617,000 | 11,617 | |
| 単元未満株式 | 普通株式 154,600 | | 1単元(1,000株)未満の株式 |
| 発行済株式総数 | 11,897,600 | | |
| 総株主の議決権 | | 11,617 | |

(注) 1 「完全議決権株式(自己株式等)」欄は、全て当社保有の自己株式であります。
 2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が703株含まれております。
 3 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が3,000株(議決権3個)含まれております。

【自己株式等】

平成21年3月31日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|----------------|---------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| トーソー株式会社 | 東京都中央区新川 一丁目4番9号 | 126,000 | | 126,000 | 1.06 |
| 計 | | 126,000 | | 126,000 | 1.06 |

(注) 全て当社保有の自己株式であります。

(8) 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

2 【自己株式の取得等の状況】

【株式の種類等】 会社法第155条第7号による普通株式の取得

(1) 【株主総会決議による取得の状況】

該当事項はありません。

(2) 【取締役会決議による取得の状況】

該当事項はありません。

(3) 【株主総会決議又は取締役会決議に基づかないものの内容】

| 区分 | 株式数(株) | 価額の総額(千円) |
|-----------------|--------|-----------|
| 当事業年度における取得自己株式 | 7,742 | 1,701,816 |
| 当期間における取得自己株式 | 1,833 | 370,415 |

(注) 当期間における取得自己株式数には、平成21年6月1日からこの有価証券報告書提出日までの単元未満株式の買取りによる株式数は含めておりません。

(4) 【取得自己株式の処理状況及び保有状況】

| 区分 | 当事業年度 | | 当期間 | |
|---------------------------------|---------|----------------|---------|----------------|
| | 株式数(株) | 処分価額の総額 (円) | 株式数(株) | 処分価額の総額 (円) |
| 引き受ける者の募集を行った 取得自己株式 | | | | |
| 消却の処分を行った取得自己株式 | | | | |
| 合併、株式交換、会社分割に係る 移転を行った取得自己株式 | | | | |
| その他(単元未満株の買増請求に よる売渡し) | 1,419 | 265,765 | | |
| 保有自己株式数 | 126,703 | | 128,536 | |

(注) 当期間における保有自己株式数には、平成21年6月1日からこの有価証券報告書提出日までの単元未満株式の買取りおよび買増請求による売渡し株式数は含めておりません。

3 【配当政策】

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置づけており、効率的な業務運営による収益力の向上、財務体質の強化を図りながら、安定的な配当の継続を基本方針としております。

配当の金額および回数につきましては、年2回行うことを基本として、業績および今後の設備投資計画等を勘案して決定しております。

これら配当の決定機関は、期末配当につきましては株主総会、中間配当につきましては取締役会でありませ

す。当社は、「取締役会の決議により、毎年9月30日を基準日として、中間配当を行うことができる。」旨を定款に定めております。

なお、当事業年度に係る剰余金の配当は以下のとおりであります。

| 決議年月日 | 配当金の総額(千円) | 1株当たり配当額(円) |
|------------------------|------------|-------------|
| 平成20年11月14日 取締役会決議 | 35,320 | 3 |
| 平成21年6月26日 定時株主総会決議 | 35,312 | 3 |

4 【株価の推移】

(1) 【最近5年間の事業年度別最高・最低株価】

| 回次 | 第65期 | 第66期 | 第67期 | 第68期 | 第69期 |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 決算年月 | 平成17年3月 | 平成18年3月 | 平成19年3月 | 平成20年3月 | 平成21年3月 |
| 最高(円) | 382 | 600 | 540 | 390 | 255 |
| 最低(円) | 254 | 295 | 322 | 181 | 170 |

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所市場第二部におけるものであります。

(2) 【最近6月間の月別最高・最低株価】

| 月別 | 平成20年 10月 | 11月 | 12月 | 平成21年 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|--------------|-----|-----|-------------|-----|-----|
| 最高(円) | 230 | 216 | 250 | 238 | 238 | 224 |
| 最低(円) | 170 | 170 | 188 | 203 | 200 | 205 |

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所市場第二部におけるものであります。

5 【役員の状況】

| 役名 | 職名 | 氏名 | 生年月日 | 略歴 | 任期 | 所有株式数 (千株) |
|-------------|-------|-------|-------------|--|------|---------------|
| 代表取締役 社長 | | 大槻保人 | 昭和8年3月6日生 | 昭和31年5月 当社監査役 昭和35年5月 当社取締役 昭和35年8月 取締役総務・経理担当部長 昭和37年5月 常務取締役経理部長 昭和47年5月 代表取締役専務取締役経理部長 昭和56年6月 代表取締役副社長管理本部長 昭和62年6月 代表取締役社長(現任) | (注)3 | 1,500 |
| 常務取締役 | 管理本部長 | 松尾守 | 昭和25年1月26日生 | 昭和52年11月 当社入社 平成12年4月 総務人事部長 平成13年6月 取締役総務人事部長 平成15年4月 取締役管理本部長兼総務人事部長 平成16年4月 取締役管理本部長兼管理部長 平成16年6月 常務取締役管理本部長兼管理部長 平成17年2月 株式会社ワドークリエイト 代表取締役社長(現任) 平成20年4月 常務取締役管理本部長(現任) | (注)3 | 70 |
| 常務取締役 | 営業本部長 | 中村潔 | 昭和27年6月13日生 | 昭和50年4月 当社入社 平成10年4月 経営企画室長 平成13年6月 取締役経営企画室長 平成14年4月 取締役営業副本部長 平成15年4月 取締役営業副本部長兼販売企画室長 平成16年4月 取締役営業本部長 平成19年6月 常務取締役営業本部長(現任) 平成20年3月 サイレントグリス株式会社 会長(現任) | (注)3 | 13 |
| 取締役 | 相談役 | 大槻秀人 | 昭和11年2月10日生 | 昭和29年4月 当社入社 昭和36年4月 宣伝部長 昭和39年11月 取締役営業部長 昭和44年1月 取締役営業本部長 昭和52年6月 常務取締役営業本部長 昭和57年6月 専務取締役営業本部長 平成元年6月 代表取締役専務取締役営業本部長 平成5年4月 代表取締役副社長管理本部長兼商品開発本部長 平成7年4月 代表取締役副社長管理本部長 平成8年4月 代表取締役副社長 平成15年4月 代表取締役専務 平成19年6月 取締役相談役(現任) | (注)3 | 202 |
| 取締役 | 製造本部長 | 林淳之 | 昭和31年2月16日生 | 昭和53年4月 当社入社 平成10年4月 開発室長 平成13年4月 九州ブロック長 平成15年4月 製造本部副本部長 平成16年4月 製造本部長 平成16年6月 取締役製造本部長(現任) 平成17年4月 P.T. トーソーインダストリー・ インドネシア代表取締役社長 (現任) | (注)3 | 31 |
| 取締役 | 開発本部長 | 久保田英司 | 昭和29年4月15日生 | 昭和53年4月 当社入社 平成13年4月 南関東ブロック長 平成16年4月 商品開発副本部長 平成17年4月 商品開発本部長 平成20年6月 取締役商品開発本部長(現任) | (注)3 | 16 |

| 役名 | 職名 | 氏名 | 生年月日 | 略歴 | 任期 | 所有株式数 (千株) |
|-------|--------|---------|--------------|--|-------|---------------|
| 取締役 | 営業副本部長 | 花田 正 孝 | 昭和30年 1月 8日 | 昭和53年 4月 当社入社 平成11年 4月 当社中部ブロック長 平成16年 4月 当社北関東ブロック長 平成20年 4月 当社営業本部副本部長兼演習研究室長(現任) 平成20年 5月 トーソー流通サービス株式会社代表取締役会長(現任) | (注) 3 | 0 |
| 取締役 | 経理部長 | 森 兼 康 博 | 昭和31年 6月24日 | 昭和54年 3月 当社入社 平成16年 4月 当社経理部次長兼経理課長 平成19年 4月 当社経理部長(現任) | (注) 3 | 1 |
| 取締役 | 営業副本部長 | 藤 田 洋 一 | 昭和33年10月10日 | 昭和56年 4月 当社入社 平成13年 4月 当社札幌支店長 平成16年 4月 当社近畿ブロック長 平成20年 4月 当社営業本部副本部長(現任) 平成20年 5月 トーソー産業資材株式会社、フジホーム株式会社代表取締役会長(現任) | (注) 3 | 3 |
| 常勤監査役 | | 畠 山 時 男 | 昭和21年 2月 9日生 | 昭和45年 4月 当社入社 平成 8年 4月 人事部長 平成 8年 6月 取締役人事部長 平成 9年 6月 取締役管理副本部長兼人事部長 平成11年 4月 取締役管理本部長 平成12年 4月 取締役営業本部長 平成13年 6月 常務取締役営業本部長 平成15年 4月 取締役営業本部長 平成16年 4月 取締役大販事業部長 平成17年 4月 取締役大販事業部長兼大販事業部管理部長 平成20年 4月 取締役営業本部長補佐 平成20年 6月 常勤監査役(現任) | (注) 4 | 14 |
| 監査役 | | 加 瀬 兼 司 | 昭和 9年 2月 3日生 | 昭和44年10月 等松・青木監査法人(現監査法人トーマツ)入社 昭和46年 3月 公認会計士登録 昭和57年 5月 等松・青木監査法人(現監査法人トーマツ)代表社員に就任 平成11年 6月 同法人退職 平成11年 7月 加瀬公認会計士事務所開設(現任) 平成12年 3月 株式会社小田原エンジニアリング常勤監査役(現任) 平成15年12月 長谷川香料株式会社監査役(現任) 平成16年 6月 当社監査役(現任) | (注) 4 | 3 |
| 監査役 | | 久 保 英 幸 | 昭和29年11月 1日生 | 昭和60年 4月 弁護士登録 昭和60年 4月 系正敏法律事務所入所 平成 3年 5月 同法律事務所退所 平成 3年 6月 久保法律事務所入所(現任) 平成20年 6月 当社監査役(現任) | (注) 4 | |
| 計 | | | | | | 1,854 |

- (注) 1 監査役 加瀬兼司、久保英幸は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
 2 取締役相談役 大槻秀人は、代表取締役社長 大槻保人の実弟であります。
 3 平成21年 6月26日開催の定時株主総会の終結の時から 2年間
 4 平成20年 6月27日開催の定時株主総会の終結の時から 4年間
 5 当社は、法令に定める監査役の数に欠けることになる場合に備え、会社法第329条第2項に定める補欠監査役 1名を選出してあります。補欠監査役の略歴は以下のとおりであります。

| | | | | |
|---------|--------------|---|---------|------|
| (氏名) | (生年月日) | (略歴) | (所有株式数) | (任期) |
| 中 重 克 己 | 昭和40年 8月22日生 | 平成10年 4月 弁護士登録 平成10年 4月 山田秀雄法律事務所(現・山田尾崎法律事務所)入所 | 千株 | (注)4 |

6 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(1) 【コーポレート・ガバナンスの状況】

(コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方)

当社は、業績目標の達成と企業価値の増大等により、株主、顧客をはじめとする広く関係者の期待に応えるために、経営の意思決定と執行における透明性・公平性の確保、コンプライアンスの徹底に向けた監視・監督機能の強化等を図るため、株主重視の公正な経営システムの構築とその適切な運営に努めております。

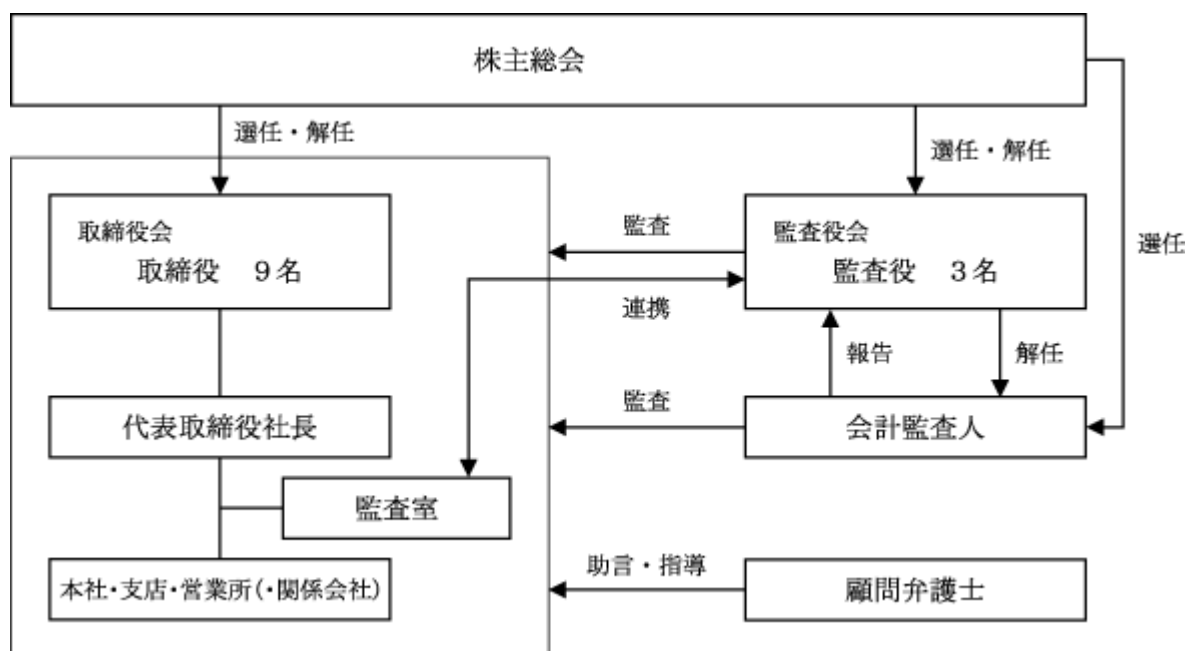
会社の機関の内容及び内部統制システムの整備の状況

イ 会社の機関の基本説明

経営管理組織については、経営全般に関する方針等の立案設定、ならびに取締役会決議事項の事前検討等を行うことを目的として役員および各本部長が出席する「経営戦略会議」を原則として月1回開催しております。また、重要な業務執行に関する意思決定機関および代表取締役ならびに業務担当役員の業務執行に関する監督機関として「取締役会」を原則として月1回開催し、さらに、必要に応じて随時開催しております。また、当社は監査役制度を採用しており、「取締役会」には、原則として取締役9名の他、監査役3名が出席しております。

なお、当社の取締役は、12名以内とすると定款に定めております。

当社のコーポレート・ガバナンス体制の模式図は以下のとおりであります。



ロ 会社の機関の内容及び内部統制システムの整備の状況

当社の内部統制システムといたしましては、各本部との兼務がない独立した社長直轄の組織としての監査室を設置しております。

社内規程につきましては、「取締役会規程」、「監査役会規程」などの基本規程や「職務権限規程」等を整備し、各組織の役割および職務権限を明確化することにより不正の防止や効率的な業務運営を行っております。

企業倫理への取組としては、平成14年4月に「企業倫理綱領」を、また平成18年2月に「内部通報取扱規程」を制定し、当社グループが社会的規範を順守し、さらにより高い倫理観に根ざした企業活動を行うことを目的として、当社グループの企業人としての行動において、社員一人ひとりが常に心掛けていくべき基本的な事項を定め、周知徹底しております。

また、平成17年4月に施行された「個人情報の保護に関する法律」への対応のために、「個人情報の保護に関する管理規程」を制定し周知徹底しております。

ハ 内部監査及び監査役監査の状況

当社の内部監査の状況については、監査室(2名)は監査役と連携して監査日程を策定し、支店や営業所をはじめとして各本部の全ての組織に原則として年1回の内部監査を行っており、またグループ各

社につきましても定期的に内部監査を行っております。

また、当社の監査役監査の状況については、監査役は監査方針に従い、「監査役会」を開催するとともに、取締役会や経営戦略会議などの重要な会議へ参加するほか、取締役等からヒアリング等を行い職務遂行の監督を行っております。なお、監査法人からは期初に監査計画の説明を受けるとともに、期中監査の状況や期末監査の結果等について随時説明、報告を求めるほか、必要に応じて意見交換等を行っております。

二 会計監査の状況

当社の会計監査業務を執行した公認会計士は、指定社員 業務執行社員 大高 俊幸、岡野 良彦であり、監査法人トーマツに所属しております。当社の会計監査業務に係る補助者は、公認会計士1名、会計士補等8名であります。

なお、会社法第427条第1項の賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく賠償責任限度額は、法令の定める額であります。

ホ 社外監査役との関係

監査役は、取締役の業務執行の状況を客観的立場に立って監督するため、3名中2名を社外から登用しております。なお、当該社外監査役と当社との間には取引等の利害関係はありません。

なお、会社法第427条第1項の賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく賠償責任限度額は、法令の定める額であります。

ヘ 取締役の選任の決議要件

当社は、取締役の選任決議について、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行う旨を定款に定めております。

ト 取締役会で決議することができる株主総会決議事項

当社は、会社法第165条第2項の規定により、取締役会の決議によって自己の株式を取得することができる旨を定款に定めております。これは、機動的に自己株式の取得を行うことを目的としております。また、当社は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として中間配当をすることができる旨を定款に定めております。これは、株主の皆様に対し利益還元を機動的に行うことを目的としております。

また、当社は、取締役会の決議によって、法令の定める範囲内で、取締役および監査役の責任を免除できる旨を定款に定めております。これは、取締役および監査役が、その期待される役割を十分に発揮できることを目的としております。

チ 株主総会の特別決議要件

当社は、会社法第309条第2項に定める株主総会の決議については、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の3分の2以上をもって行う旨、定款に定めております。これは、株主総会における特別決議の定足数を緩和することにより、株主総会の運営を円滑に行うことを目的としております。

リスク管理体制の整備の状況

企業活動に伴う様々なリスクに適切に対応するために、当社では、「危機管理規程」を設け、想定されるリスクが発現した場合には、社長を対策本部長とする危機管理対策本部を設置し、情報収集および対応策の検討・実施を行うこと、ならびに関係者(機関)への連絡を行うこと等の手続きを定め、リスクの発生に備えております。さらに反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方およびその整備状況については、取引関係を含め一切の関係を持たず、また、反社会的勢力からの不当な要求については毅然とした態度で臨むものとし、これを拒絶することを基本方針として「企業倫理綱領」に規定しております。併せて「企業倫理綱領」においては、その周知・徹底によるコンプライアンス体制の強化にも努めております。

役員報酬の内容

当事業年度において、当社の取締役および監査役に支払った報酬の額は、取締役9名に対して102百万円、監査役5名に対して22百万円の合計124百万円であります。このほか、使用人兼務取締役5名に対する使用人給と相当額(賞与を含む)として、44百万円を支払っております。

取締役および監査役の報酬等の額には、役員退職慰労引当金の当期繰入額が含まれております。なお、当事業年度末における役員退職慰労引当金の総額は177百万円であります。

上記のほか、平成20年6月27日開催の第68回定時株主総会の決議に基づく役員退職慰労金の額は、当事業年度ならびに当事業年度以前の事業報告において記載済の役員退職慰労引当金繰入額を除き、取締役1名19百万円、監査役2名7百万円（うち社外1名4百万円）であります。

平成19年6月28日開催の第67回定時株主総会により役員報酬限度額は、取締役報酬年額250百万円以内（使用人兼務取締役の使用人部分は含みません。）、監査役報酬年額25百万円以内となっております。

なお、剰余金の取り崩しによる取締役および監査役への賞与は支給しておりません。

取締役に対する業績連動型報酬の算定方法

当社は当事業年度（平成21年3月期）より、取締役に対して、以下の算定方法に基づき、法人税法第34条第1項第3号に定める利益連動給与を導入します。取締役賞与の総額の上限は50百万円とし、その算定方法については以下のとおりとします。

（算定方法）

支給率および支給基準

イ 控除前利益が750百万円以上1,000百万円未満の場合

代表取締役会長・社長 個別当期利益（控除前）×2.00%×40%（支給率 0.40）

代表取締役副社長 個別当期利益（控除前）×2.00%×30%（支給率 0.30）

代表取締役専務取締役 個別当期利益（控除前）×2.00%×30%（支給率 0.30）

専務取締役 個別当期利益（控除前）×2.00%×25%（支給率 0.25）

常務取締役 個別当期利益（控除前）×2.00%×20%（支給率 0.20）

取締役相談役 個別当期利益（控除前）×2.00%×15%（支給率 0.15）

取締役 個別当期利益（控除前）×2.00%×3%（支給率 0.03）

ロ 控除前利益が1,000百万円以上の場合

代表取締役会長・社長 個別当期利益（控除前）×3.75%×40%（支給率 0.40）

代表取締役副社長 個別当期利益（控除前）×3.75%×30%（支給率 0.30）

代表取締役専務取締役 個別当期利益（控除前）×3.75%×30%（支給率 0.30）

専務取締役 個別当期利益（控除前）×3.75%×25%（支給率 0.25）

常務取締役 個別当期利益（控除前）×3.75%×20%（支給率 0.20）

取締役相談役 個別当期利益（控除前）×3.75%×15%（支給率 0.15）

取締役 個別当期利益（控除前）×3.75%×3%（支給率 0.03）

(2) 【監査報酬の内容等】

【監査公認会計士等に対する報酬の内容】

| 区分 | 前連結会計年度 | | 当連結会計年度 | |
|-------|-----------------------|----------------------|-----------------------|----------------------|
| | 監査証明業務に 基づく報酬(百万円) | 非監査業務に 基づく報酬(百万円) | 監査証明業務に 基づく報酬(百万円) | 非監査業務に 基づく報酬(百万円) |
| 提出会社 | | | 40 | 2 |
| 連結子会社 | | | | |
| 計 | | | 40 | 2 |

【その他重要な報酬の内容】

当社連結子会社でありますP.T. トーソーインダストリー・インドネシアは、当社の監査公認会計士等と同一のネットワークに属しているOsman Bing Satrio & Rekanへ監査証明業務に基づく報酬4百万円を支払っております。

【監査公認会計士等の提出会社に対する非監査業務の内容】

当社は会計監査人に対して、公認会計士法第2条第1項の業務以外の業務（非監査業務）として、財務報告に係る内部統制に関する助言・指導業務を委託し対価を支払っております。

【監査報酬の決定方針】

該当事項はありませんが、当社は会計監査人に対する監査報酬を決定するにあたり、会計監査人より提示される監査計画の内容をもとに、監査工数等の妥当性を勘案、協議し、監査役会の同意を得た上で決定することとしております。

第5 【経理の状況】

1 連結財務諸表及び財務諸表の作成方法について

(1) 当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和51年大蔵省令第28号、以下「連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

前連結会計年度(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)は、改正前の連結財務諸表規則に基づき、当連結会計年度(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)は、改正後の連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

(2) 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。)に基づいて作成しております。

前事業年度(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)は、改正前の財務諸表等規則に基づき、当事業年度(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)は、改正後の財務諸表等規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前連結会計年度(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)および当連結会計年度(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)の連結財務諸表ならびに前事業年度(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)および当事業年度(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)の財務諸表について、監査法人トーマツにより監査を受けております。

1【連結財務諸表等】
 (1)【連結財務諸表】
 【連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (平成21年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,104,605 | 1 2,577,029 |
| 受取手形及び売掛金 | 3 7,402,502 | 3 7,024,600 |
| たな卸資産 | 3,649,109 | - |
| 商品及び製品 | - | 1,665,082 |
| 仕掛品 | - | 241,813 |
| 原材料及び貯蔵品 | - | 2,263,913 |
| 繰延税金資産 | 280,700 | 318,623 |
| その他 | 518,136 | 254,579 |
| 貸倒引当金 | 8,446 | 17,535 |
| 流動資産合計 | 14,946,609 | 14,328,106 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1, 2 4,736,762 | 1, 2 4,624,737 |
| 減価償却累計額 | 3,764,368 | 3,766,876 |
| 建物及び構築物(純額) | 972,394 | 857,861 |
| 機械装置及び運搬具 | 1 3,295,267 | 1 3,092,340 |
| 減価償却累計額 | 2,778,826 | 2,620,181 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 516,441 | 472,159 |
| 工具、器具及び備品 | 1 4,122,595 | 1 4,120,718 |
| 減価償却累計額 | 3,844,816 | 3,869,736 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 277,779 | 250,981 |
| 土地 | 1 1,362,347 | 1 1,236,782 |
| リース資産 | - | 28,649 |
| 減価償却累計額 | - | 3,263 |
| リース資産(純額) | - | 25,385 |
| 建設仮勘定 | 27,288 | 77,020 |
| 有形固定資産合計 | 3,156,251 | 2,920,190 |
| 無形固定資産 | 103,220 | 232,400 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1 413,170 | 1 267,367 |
| 長期貸付金 | 1,140 | 777 |
| 繰延税金資産 | 557,495 | 301,562 |
| その他 | 536,606 | 586,624 |
| 貸倒引当金 | 61,831 | 85,497 |
| 投資その他の資産合計 | 1,446,581 | 1,070,834 |
| 固定資産合計 | 4,706,054 | 4,223,425 |
| 資産合計 | 19,652,663 | 18,551,531 |

| | 前連結会計年度 (平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (平成21年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,111,805 | 1,764,001 |
| 短期借入金 | 1 2,478,300 | 1 2,402,020 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1 205,468 | 1 529,200 |
| 1年内償還予定の社債 | 500,000 | - |
| 未払金 | 924,575 | 868,864 |
| 未払費用 | 467,218 | 402,374 |
| リース債務 | - | 5,564 |
| 未払法人税等 | 53,968 | 64,231 |
| 未払消費税等 | - | 25,277 |
| 役員賞与引当金 | 2,756 | 1,524 |
| その他 | 426,543 | 346,046 |
| 流動負債合計 | 7,170,636 | 6,409,105 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,500,000 | 2,300,000 |
| 長期借入金 | 1 798,600 | 1 407,400 |
| 長期リース債務 | - | 19,968 |
| 退職給付引当金 | 453,221 | 397,639 |
| 役員退職慰労引当金 | 219,881 | 207,016 |
| 事業損失引当金 | 420,000 | 330,213 |
| その他 | 78,317 | 80,862 |
| 固定負債合計 | 3,470,020 | 3,743,100 |
| 負債合計 | 10,640,656 | 10,152,205 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,170,000 | 1,170,000 |
| 資本剰余金 | 1,344,858 | 1,344,862 |
| 利益剰余金 | 6,486,575 | 6,105,234 |
| 自己株式 | 35,157 | 36,593 |
| 株主資本合計 | 8,966,276 | 8,583,503 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 192,900 | 60,962 |
| 繰延ヘッジ損益 | 181,872 | 146,150 |
| 為替換算調整勘定 | 5,963 | 136,568 |
| 評価・換算差額等合計 | 5,064 | 221,756 |
| 少数株主持分 | 40,665 | 37,579 |
| 純資産合計 | 9,012,006 | 8,399,326 |
| 負債純資産合計 | 19,652,663 | 18,551,531 |

【連結損益計算書】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|---------------|---|---|
| 売上高 | 21,782,419 | 21,298,341 |
| 売上原価 | ² 12,467,738 | ^{1, 2} 12,171,377 |
| 売上総利益 | 9,314,680 | 9,126,964 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造運搬費 | 1,671,061 | 1,651,723 |
| 広告宣伝費 | 616,832 | 717,758 |
| 販売促進費 | 654,513 | 583,532 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 9,772 |
| 役員報酬 | 172,343 | 165,744 |
| 従業員給料及び手当 | 2,450,311 | 2,506,446 |
| 従業員賞与 | 468,016 | 424,075 |
| 退職給付費用 | 132,307 | 145,937 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 20,843 | 19,949 |
| 福利厚生費 | 562,444 | 557,289 |
| 減価償却費 | 117,045 | 89,973 |
| 賃借料 | 547,682 | 549,563 |
| 旅費及び交通費 | 461,928 | 443,730 |
| 研究開発費 | ² 59,609 | ² 49,706 |
| その他 | 1,164,348 | 1,126,711 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 9,099,289 | 9,041,916 |
| 営業利益 | 215,391 | 85,048 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 7,665 | 4,723 |
| 受取配当金 | 13,255 | 8,414 |
| 仕入割引 | - | 13,941 |
| 書籍販売収入 | 34,388 | 32,822 |
| 為替差益 | - | 26,190 |
| その他 | 63,239 | 44,049 |
| 営業外収益合計 | 118,548 | 130,142 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 93,306 | 91,453 |
| 売上割引 | 21,857 | 18,757 |
| 貸倒引当金繰入額 | 6,469 | 24,874 |
| 投資有価証券評価損 | 2,438 | 13,500 |
| 書籍販売原価 | 48,417 | 50,734 |
| たな卸資産除却損 | 33,254 | - |
| 為替差損 | 5,624 | - |
| その他 | 25,518 | 27,641 |
| 営業外費用合計 | 236,886 | 226,961 |
| 経常利益又は経常損失() | 97,053 | 11,771 |
| 特別利益 | | |
| 役員退職慰労引当金戻入額 | 1,130 | - |
| 貸倒引当金戻入額 | 27,223 | - |
| 固定資産売却益 | ³ 10,686 | ³ 2,459 |
| 投資有価証券売却益 | 43,500 | 287 |
| 事業損失引当金戻入額 | - | 89,787 |
| 特別利益合計 | 82,540 | 92,533 |

| | 前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|-----------------------------|---|---|
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | - | 4 3,042 |
| 固定資産除却損 | 5 17,882 | 5 28,265 |
| 減損損失 | 6 16,861 | - |
| 事業損失引当金繰入額 | 420,000 | - |
| 和解金 | - | 14,000 |
| 特別損失合計 | 454,743 | 45,307 |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失() | 275,149 | 35,454 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 105,233 | 86,782 |
| 過年度法人税等戻入額 | 45,002 | - |
| 法人税等調整額 | 282,251 | 196,487 |
| 法人税等合計 | 222,021 | 283,269 |
| 少数株主利益 | 2,032 | 167 |
| 当期純損失() | 55,161 | 247,982 |

【連結株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|--------------------|---|---|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 前期末残高 | 1,170,000 | 1,170,000 |
| 当期末残高 | 1,170,000 | 1,170,000 |
| 資本剰余金 | | |
| 前期末残高 | 1,344,858 | 1,344,858 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | - | 3 |
| 当期変動額合計 | - | 3 |
| 当期末残高 | 1,344,858 | 1,344,862 |
| 利益剰余金 | | |
| 前期末残高 | 6,612,424 | 6,486,575 |
| 在外子会社の会計処理の変更に伴う増減 | - | 62,706 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 70,687 | 70,652 |
| 当期純損失() | 55,161 | 247,982 |
| 当期変動額合計 | 125,849 | 318,634 |
| 当期末残高 | 6,486,575 | 6,105,234 |
| 自己株式 | | |
| 前期末残高 | 33,924 | 35,157 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | 1,233 | 1,701 |
| 自己株式の処分 | - | 265 |
| 当期変動額合計 | 1,233 | 1,436 |
| 当期末残高 | 35,157 | 36,593 |
| 株主資本合計 | | |
| 前期末残高 | 9,093,359 | 8,966,276 |
| 在外子会社の会計処理の変更に伴う増減 | - | 62,706 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 70,687 | 70,652 |
| 当期純損失() | 55,161 | 247,982 |
| 自己株式の取得 | 1,233 | 1,701 |
| 自己株式の処分 | - | 269 |
| 当期変動額合計 | 127,082 | 320,066 |
| 当期末残高 | 8,966,276 | 8,583,503 |

| | 前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|---------------------|---|---|
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 前期末残高 | 481,404 | 192,900 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 288,503 | 131,937 |
| 当期変動額合計 | 288,503 | 131,937 |
| 当期末残高 | 192,900 | 60,962 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 前期末残高 | 177,963 | 181,872 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 359,835 | 35,721 |
| 当期変動額合計 | 359,835 | 35,721 |
| 当期末残高 | 181,872 | 146,150 |
| 為替換算調整勘定 | | |
| 前期末残高 | 14,116 | 5,963 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 20,079 | 130,605 |
| 当期変動額合計 | 20,079 | 130,605 |
| 当期末残高 | 5,963 | 136,568 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 前期末残高 | 673,483 | 5,064 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 668,418 | 226,821 |
| 当期変動額合計 | 668,418 | 226,821 |
| 当期末残高 | 5,064 | 221,756 |
| 少数株主持分 | | |
| 前期末残高 | 40,036 | 40,665 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 628 | 3,085 |
| 当期変動額合計 | 628 | 3,085 |
| 当期末残高 | 40,665 | 37,579 |
| 純資産合計 | | |
| 前期末残高 | 9,806,879 | 9,012,006 |
| 在外子会社の会計処理の変更に伴う増減 | - | 62,706 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 70,687 | 70,652 |
| 当期純損失（ ） | 55,161 | 247,982 |
| 自己株式の取得 | 1,233 | 1,701 |
| 自己株式の処分 | - | 269 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 667,789 | 229,907 |
| 当期変動額合計 | 794,872 | 549,974 |
| 当期末残高 | 9,012,006 | 8,399,326 |

【連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|-----------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失() | 275,149 | 35,454 |
| 減価償却費 | 489,531 | 481,110 |
| 減損損失 | 16,861 | - |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 104,714 | 32,756 |
| 役員賞与引当金の増減額(は減少) | 1,074 | 1,232 |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 68,828 | 46,207 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(は減少) | 5,583 | 12,865 |
| 事業損失引当金の増減額(は減少) | 420,000 | 89,787 |
| 受取利息及び受取配当金 | 20,920 | 13,137 |
| 支払利息 | 93,306 | 91,453 |
| 社債発行費償却 | 10,068 | 16,057 |
| 為替差損益(は益) | 1,702 | 10,766 |
| 投資有価証券売却損益(は益) | 43,500 | 287 |
| 投資有価証券評価損益(は益) | 2,438 | 13,500 |
| 固定資産売却損益(は益) | 10,686 | 582 |
| 固定資産除却損 | 17,882 | 28,265 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 856,230 | 344,761 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 32,964 | 575,620 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 105,584 | 329,654 |
| 未払金の増減額(は減少) | 5,313 | 112,714 |
| 未払費用の増減額(は減少) | 71,626 | 50,669 |
| その他 | 53,168 | 52,302 |
| 小計 | 1,193,224 | 146,697 |
| 利息及び配当金の受取額 | 20,786 | 13,292 |
| 利息の支払額 | 81,438 | 101,371 |
| 法人税等の支払額 | 678,860 | 77,406 |
| 法人税等の還付額 | - | 213,611 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 453,711 | 98,571 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | 60,000 | 60,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 60,000 | 60,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | 536,859 | 360,870 |
| 有形固定資産の除却による支出 | - | 7,739 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 31,152 | 2,869 |
| 無形固定資産の取得による支出 | - | 139,828 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 4,077 | 4,145 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 343,500 | 572 |
| ゴルフ会員権の売却による収入 | 8,100 | - |
| 貸付けによる支出 | 4,209 | - |
| 貸付金の回収による収入 | 7,538 | 3,732 |
| その他 | 56,791 | 8,925 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 211,647 | 514,334 |

| | 前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（ は減少） | 116,411 | 30,000 |
| リース債務の返済による支出 | - | 3,115 |
| 長期借入れによる収入 | 500,000 | 150,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | 603,965 | 216,052 |
| 社債の発行による収入 | 989,931 | 783,943 |
| 社債の償還による支出 | 1,000,000 | 500,000 |
| 自己株式の処分による収入 | - | 269 |
| 自己株式の取得による支出 | 1,233 | 1,701 |
| 配当金の支払額 | 70,687 | 70,652 |
| 少数株主への配当金の支払額 | 728 | 294 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 303,094 | 112,396 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | | |
| 現金及び現金同等物の増減額（ は減少） | 64,163 | 527,576 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,138,768 | 3,074,605 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 3,074,605 | 2,547,029 |

【継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況】

前連結会計年度（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）

該当事項はありません。

【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項】

| 項目 | 前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) |
|--|--|---|
| 1 連結の範囲に関する事項 | 子会社(9社)は全て連結しております。当該連結子会社は、トーソー産業資材株式会社、フジホーム株式会社、サイレントグリス株式会社、トーソー流通サービス株式会社、株式会社ワドークリエーティブ、トーソー商事株式会社、P.T.トーソーインダストリー・インドネシア、トーソーサービス株式会社および上海東装家居材料製造有限公司であります。 | 同左 |
| 2 持分法の適用に関する事項 | 該当事項はありません。 | 同左 |
| 3 連結子会社の事業年度等に関する事項 | 連結子会社のうち、P.T.トーソーインダストリー・インドネシアおよび上海東装家居材料製造有限公司の決算日は12月31日、株式会社ワドークリエーティブの決算日は1月31日であります。連結財務諸表の作成に当たっては、それぞれ同決算日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。 なお、上記以外の連結子会社の決算日は、連結財務諸表提出会社と同一であります。 | 同左 |
| 4 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 | <p>有価証券 その他有価証券 ・時価のあるもの 連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) ・時価のないもの 移動平均法による原価法 デリバティブ取引により生ずる債権及び債務 原則として時価法 たな卸資産</p> <p>(イ)商品、製品、仕掛品 ・当社および国内連結子会社 主として総平均法による原価法 ・在外連結子会社 総平均法による低価法</p> | <p>有価証券 その他有価証券 ・時価のあるもの 同左</p> <p>・時価のないもの 同左 デリバティブ取引により生ずる債権及び債務 同左</p> <p>たな卸資産 通常の販売目的で保有するたな卸資産 (イ)商品、製品、仕掛品 ・当社および連結子会社 総平均法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)</p> |

| | | |
|--|---|---|
| | <p>(ロ)原材料</p> <ul style="list-style-type: none">・当社および国内連結子会社 総平均法による原価法・在外連結子会社 総平均法による低価法 <p>(ハ)貯蔵品</p> <p>主として最終仕入原価法</p> | <p>(ロ)原材料</p> <ul style="list-style-type: none">・当社および連結子会社 総平均法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定) <p>(ハ)貯蔵品</p> <p>同左</p> <p>(会計方針の変更)</p> <p>通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、総平均法による原価法によっておりましたが、当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)が適用されたことに伴い、総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法)により算定しております。</p> <p>これにより、当連結会計年度の営業利益および税金等調整前当期純利益は、それぞれ11,928千円減少し、経常損失は、11,928千円増加しております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p> |
|--|---|---|

| 項目 | 前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日) |
|-----------------------|--|--|
| (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 | <p>有形固定資産 当社および国内連結子会社は、定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)については、定額法によっております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物及び構築物 3～50年 機械装置及び運搬具 2～15年 工具器具及び備品 2～20年</p> <p>在外連結子会社は、所在地国の会計基準に従い、建物については見積耐用年数に基づく定額法、その他の有形固定資産(リース資産を含む)については主として見積耐用年数に基づく定率法によっております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物及び構築物 20年 機械装置及び運搬具 4～10年 工具器具及び備品 4～8年</p> <p>(会計方針の変更)</p> <p>当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度から、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。</p> <p>これに伴い、前連結会計年度と同一の方法によった場合と比べ、売上総利益が19,175千円減少、営業利益および経常利益がそれぞれ23,362千円減少し、税金等調整前当期純損失が23,362千円増加しております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響については、当該箇所に記載しております。</p> <p>(追加情報)</p> <p>当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度から、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額(取得価額の5%)まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。</p> <p>これに伴う損益に与える影響は、売上総利益が21,934千円減少、営業利益および経常利益がそれぞれ25,234千円減少し、税金等調整前当期純損失が25,234千円増加しております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響については、当該箇所に記載しております。</p> | <p>有形固定資産(リース資産を除く) 当社および国内連結子会社は、定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)については、定額法によっております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物及び構築物 3～50年 機械装置及び運搬具 3～11年 工具器具及び備品 2～20年</p> <p>在外連結子会社は、所在地国の会計基準に従い、建物については見積耐用年数に基づく定額法、その他の有形固定資産(リース資産を含む)については主として見積耐用年数に基づく定率法によっております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物及び構築物 20年 機械装置及び運搬具 4～10年 工具器具及び備品 4～8年</p> <p>また、当社および国内連結子会社が平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額(取得価額の5%)まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。</p> |

| 項目 | 前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) |
|------------------|---|--|
| | <p>無形固定資産 定額法によっております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p> | <p>無形固定資産(リース資産を除く) 同左</p> <p>リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。 なお、リース取引会計基準の改正適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。 (会計方針の変更) 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、当連結会計年度より、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。 なお、リース取引会計基準の改正適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。 これにより、当連結会計年度の営業利益、経常損失および税金等調整前当期純利益に与える影響は軽微であります。 なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載してあります。</p> |
| (3) 重要な繰延資産の処理方法 | <p>社債発行費 社債発行費は支出時に全額費用として処理しております。</p> | <p>社債発行費 同左</p> |
| (4) 重要な引当金の計上基準 | <p>貸倒引当金 当社および国内連結子会社は、売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。 在外連結子会社は、貸倒見積額を計上することとしております。</p> | <p>貸倒引当金 同左</p> |

| | | |
|--|--|---|
| | <p>役員賞与引当金 国内連結子会社の一部は、役員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。</p> <p>退職給付引当金 当社および国内連結子会社は、従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき計上しております。</p> <p>なお、数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から損益処理することとしております。</p> <p>在外連結子会社のうち1社は、所在地国の会計基準に従い、当連結会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。</p> | <p>役員賞与引当金 同左</p> <p>退職給付引当金 当社および国内連結子会社は、従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき計上しております。</p> <p>なお、数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から損益処理することとしております。</p> <p>在外連結子会社は、所在地国の会計基準に従い、当連結会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。</p> |
|--|--|---|

| 項目 | 前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日) |
|--|--|---|
| (5) 連結財務諸表の作成の基礎となった連結会社の財務諸表の作成に当たって採用した重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準 | <p>役員退職慰労引当金 当社および国内連結子会社は、役員に対する退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。</p> <p>事業損失引当金 当社は連結子会社の事業に伴う損失に備えるため、当該損失見込額を計上しております。</p> <p>当社および国内連結子会社は、外貨建金銭債権債務を決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。ただし、為替予約の振当処理の対象となっている外貨建金銭債権債務については、当該為替予約相場により円貨に換算しております。</p> <p>在外連結子会社は、所在地国の会計基準に従い、貨幣性項目については決算日の為替相場により、非貨幣性項目については発生時の為替相場により換算しております。</p> <p>また、在外連結子会社の資産および負債は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益および費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定並びに少数株主持分に含めて計上しております。</p> | <p>役員退職慰労引当金 同左</p> <p>事業損失引当金 同左</p> <p>同左</p> |
| (6) 重要なリース取引の処理方法 | <p>当社および国内連結子会社は、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>在外連結子会社は、所在地国の会計基準に従い、リース資産について固定資産計上を行っております。</p> | |
| (7) 重要なヘッジ会計の方法 | <p>ヘッジ会計の方法 原則として繰延ヘッジ処理によっております。</p> <p>なお、為替予約が付されている外貨建金銭債権債務等については、振当処理の要件を満たしている場合には振当処理によっております。また、金利スワップについては、特例処理の要件を満たしている場合には特例処理によっております。</p> <p>ヘッジ手段とヘッジ対象 a ヘッジ手段...為替予約 ヘッジ対象...外貨建金銭債権債務および外貨建予定取引 b ヘッジ手段...金利スワップ ヘッジ対象...借入金</p> | <p>ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> |

| 項目 | 前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| (8) その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 | <p>ヘッジ方針 「デリバティブ取引取扱要領」に基づき、外貨建取引における為替相場の変動リスクをヘッジするため、通常業務を遂行する上で将来発生する外貨建資金需要を踏まえ、必要な範囲内で為替予約を行っております。</p> <p>また、借入金にかかる金利変動リスクをヘッジするため、通常業務を遂行する上で必要となる資金需要を踏まえ、必要な範囲内で金利スワップを行っております。従って投機的な取引は一切行わない方針であります。</p> <p>ヘッジ有効性評価の方法 為替予約については、ヘッジ対象とヘッジ手段の重要な条件が一致していることを事前テストで確認し、また、半期毎にその有効性が継続していることを事後テストで確認しております。</p> <p>なお、外貨建予定取引については、過去の取引実績および予算等を総合的に勘案し、取引の実行可能性が極めて高いことを事前テストで確認するとともに、半期毎にその有効性が継続していることを事後テストで確認しております。</p> <p>金利スワップについては、特例処理の要件を満たすため、その判定をもって有効性の評価を省略しております。</p> <p>消費税等の会計処理 税抜方式によっております。</p> | <p>ヘッジ方針 同左</p> <p>ヘッジ有効性評価の方法 為替予約については、ヘッジ対象とヘッジ手段の重要な条件が一致していることを事前テストで確認し、また、四半期毎にその有効性が継続していることを事後テストで確認しております。</p> <p>なお、外貨建予定取引については、過去の取引実績および予算等を総合的に勘案し、取引の実行可能性が極めて高いことを事前テストで確認するとともに、四半期毎にその有効性が継続していることを事後テストで確認しております。</p> <p>金利スワップについては、特例処理の要件を満たすため、その判定をもって有効性の評価を省略しております。</p> <p>消費税等の会計処理 同左</p> |
| 5 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項 | <p>連結子会社の資産および負債の評価方法は、全面時価評価法によっております。</p> | <p>同左</p> |
| 6 のれん及び負ののれんの償却に関する事項 | <p>のれんの償却は、5年間の定額法によっております。</p> | <p>同左</p> |
| 7 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 | <p>連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金および現金同等物)は、手許現金、随時引出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する短期投資からなっております。</p> | <p>同左</p> |

【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更】

| 項目 | 前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|----------------------------------|---|---|
| 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い | | 当連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年 5月17日)を適用し、連結上必要な修正を行っております。 これにより、当連結会計年度の営業利益および税金等調整前当期純利益は、それぞれ6,010千円減少し、経常損失は、6,010千円増加しております。 なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。 |

【表示方法の変更】

| 前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|---|--|
| | (連結貸借対照表) 財務諸表等規則等の一部を改定する内閣府令(平成20年 8月 7日内閣府令第50号)が適用となることに伴い、前連結会計年度において、「たな卸資産」として掲記されていたものは、当連結会計年度から「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」に区分掲記しております。 なお、前連結会計年度の「たな卸資産」に含まれる「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」は、それぞれ1,546百万円、195百万円、1,907百万円であります。 (連結損益計算書) 前連結会計年度において営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「仕入割引」(前連結会計年度1,213千円)は重要性が高まったため、当連結会計年度より区分掲記することといたしました。 |

【注記事項】

(連結貸借対照表関係)

| 前連結会計年度 (平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (平成21年3月31日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|-----------|--|------------|-----------|----------|---|-----------|----------|---------|---|----------|----|-------------|---|------------|--------|-----------|---|-----|---|-------------|---|--------------|-------|-------------|---|--------------|---------|-----------|---|------------|-------|-----------|---|------------|---|-------------|---|--------------|--|---------|-----------|---|------------|-----------|----------|---|-----------|----------|---------|---|----------|----|-------------|---|------------|------|----------|---|-----|--------|-----------|---|-----|---|-------------|---|--------------|-------|-------------|---|--------------|---------|-----------|---|------------|-------|-----------|---|------------|---|-------------|---|--------------|
| <p>1 担保提供資産および対応債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保提供資産(うち工場財団抵当)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">建物及び構築物</td> <td style="width: 15%;">230,481千円</td> <td style="width: 10%;">(</td> <td style="width: 15%;">223,795千円)</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>17,495千円</td> <td>(</td> <td>17,495千円)</td> </tr> <tr> <td>工具器具及び備品</td> <td>1,450千円</td> <td>(</td> <td>1,450千円)</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,019,245千円</td> <td>(</td> <td>948,655千円)</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>151,880千円</td> <td>(</td> <td>千円)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,420,552千円</td> <td>(</td> <td>1,191,396千円)</td> </tr> </table> <p>(2) 対応債務(うち工場財団抵当対応債務)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">短期借入金</td> <td style="width: 15%;">1,723,859千円</td> <td style="width: 10%;">(</td> <td style="width: 15%;">1,723,859千円)</td> </tr> <tr> <td>一年内返済予定</td> <td>191,200千円</td> <td>(</td> <td>191,200千円)</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>798,600千円</td> <td>(</td> <td>798,600千円)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,713,659千円</td> <td>(</td> <td>2,713,659千円)</td> </tr> </table> <p>上記の他、投資有価証券51,100千円について、在外連結子会社の平成20年3月31日現在の借入金残高206,662千円、国内連結子会社の平成20年3月31日現在の輸入信用状残高13,380千円の担保に供しております。</p> | 建物及び構築物 | 230,481千円 | (| 223,795千円) | 機械装置及び運搬具 | 17,495千円 | (| 17,495千円) | 工具器具及び備品 | 1,450千円 | (| 1,450千円) | 土地 | 1,019,245千円 | (| 948,655千円) | 投資有価証券 | 151,880千円 | (| 千円) | 計 | 1,420,552千円 | (| 1,191,396千円) | 短期借入金 | 1,723,859千円 | (| 1,723,859千円) | 一年内返済予定 | 191,200千円 | (| 191,200千円) | 長期借入金 | 798,600千円 | (| 798,600千円) | 計 | 2,713,659千円 | (| 2,713,659千円) | <p>1 担保提供資産および対応債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保提供資産(うち工場財団抵当)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">建物及び構築物</td> <td style="width: 15%;">207,571千円</td> <td style="width: 10%;">(</td> <td style="width: 15%;">201,461千円)</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>14,409千円</td> <td>(</td> <td>14,409千円)</td> </tr> <tr> <td>工具器具及び備品</td> <td>1,199千円</td> <td>(</td> <td>1,199千円)</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,019,245千円</td> <td>(</td> <td>948,655千円)</td> </tr> <tr> <td>定期預金</td> <td>20,000千円</td> <td>(</td> <td>千円)</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>124,244千円</td> <td>(</td> <td>千円)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,386,669千円</td> <td>(</td> <td>1,165,726千円)</td> </tr> </table> <p>(2) 対応債務(うち工場財団抵当対応債務)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">短期借入金</td> <td style="width: 15%;">1,643,665千円</td> <td style="width: 10%;">(</td> <td style="width: 15%;">1,545,405千円)</td> </tr> <tr> <td>一年内返済予定</td> <td>529,200千円</td> <td>(</td> <td>529,200千円)</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>407,400千円</td> <td>(</td> <td>407,400千円)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,580,265千円</td> <td>(</td> <td>2,482,005千円)</td> </tr> </table> <p>上記の定期預金20,000千円は、国内連結子会社の平成21年3月31日現在の輸入信用状残高2,289千円の担保に供しております。</p> | 建物及び構築物 | 207,571千円 | (| 201,461千円) | 機械装置及び運搬具 | 14,409千円 | (| 14,409千円) | 工具器具及び備品 | 1,199千円 | (| 1,199千円) | 土地 | 1,019,245千円 | (| 948,655千円) | 定期預金 | 20,000千円 | (| 千円) | 投資有価証券 | 124,244千円 | (| 千円) | 計 | 1,386,669千円 | (| 1,165,726千円) | 短期借入金 | 1,643,665千円 | (| 1,545,405千円) | 一年内返済予定 | 529,200千円 | (| 529,200千円) | 長期借入金 | 407,400千円 | (| 407,400千円) | 計 | 2,580,265千円 | (| 2,482,005千円) |
| 建物及び構築物 | 230,481千円 | (| 223,795千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械装置及び運搬具 | 17,495千円 | (| 17,495千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具器具及び備品 | 1,450千円 | (| 1,450千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 1,019,245千円 | (| 948,655千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資有価証券 | 151,880千円 | (| 千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 1,420,552千円 | (| 1,191,396千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 短期借入金 | 1,723,859千円 | (| 1,723,859千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一年内返済予定 | 191,200千円 | (| 191,200千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | 798,600千円 | (| 798,600千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 2,713,659千円 | (| 2,713,659千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 207,571千円 | (| 201,461千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械装置及び運搬具 | 14,409千円 | (| 14,409千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具器具及び備品 | 1,199千円 | (| 1,199千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 1,019,245千円 | (| 948,655千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 定期預金 | 20,000千円 | (| 千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資有価証券 | 124,244千円 | (| 千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 1,386,669千円 | (| 1,165,726千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 短期借入金 | 1,643,665千円 | (| 1,545,405千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一年内返済予定 | 529,200千円 | (| 529,200千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | 407,400千円 | (| 407,400千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 2,580,265千円 | (| 2,482,005千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>2 有形固定資産の取得価額から控除されている保険差益の圧縮記帳額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">建物及び構築物</td> <td style="width: 15%;">13,762千円</td> </tr> </table> | 建物及び構築物 | 13,762千円 | <p>2 有形固定資産の取得価額から控除されている保険差益の圧縮記帳額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">建物及び構築物</td> <td style="width: 15%;">13,762千円</td> </tr> </table> | 建物及び構築物 | 13,762千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 13,762千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 13,762千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>3 受取手形割引高 千円</p> <p>受取手形裏書譲渡高 37,757千円</p> | <p>3 受取手形割引高 千円</p> <p>受取手形裏書譲渡高 41,458千円</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(連結損益計算書関係)

| 前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|--------------|--------|------|------------|----------|--------------|-------|-------------|-------------------|--------------|-------|--------------|-------|---|--|--|--------|--|
| 1 | 1 売上原価には、通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額11,928千円が含まれております。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 研究開発費の総額 一般管理費および当期総製造費用に含まれている研究開発費 140,460千円 | 2 研究開発費の総額 一般管理費および当期総製造費用に含まれている研究開発費 131,440千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。 建物及び構築物 5,822千円 工具器具及び備品 2,650千円 機械装置及び運搬具 2,213千円 計 10,686千円 | 3 固定資産売却益の内訳は、次のとおりであります。 機械装置及び運搬具 2,459千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 4 固定資産売却損の内訳は、次のとおりであります。 工具器具及び備品 14千円 機械装置及び運搬具 3,027千円 計 3,042千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。 工具器具及び備品 7,483千円 機械装置及び運搬具 6,868千円 建物及び構築物 3,529千円 計 17,882千円 | 5 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。 工具器具及び備品 10,871千円 機械装置及び運搬具 6,491千円 建物及び構築物 10,902千円 計 28,265千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 減損損失 当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。 (千円) | 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>減損損失</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知県 瀬戸市</td> <td>遊休 資産</td> <td>工具器具 及び備品</td> <td>5,073</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">兵庫県 芦屋市他</td> <td rowspan="2">事業用 資産 (店舗)</td> <td>建物及び 構築物等</td> <td>9,670</td> </tr> <tr> <td>工具器具 及び備品</td> <td>2,116</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>16,861</td> </tr> </tbody> </table> | 場所 | 用途 | 種類 | 減損損失 | 愛知県 瀬戸市 | 遊休 資産 | 工具器具 及び備品 | 5,073 | 兵庫県 芦屋市他 | 事業用 資産 (店舗) | 建物及び 構築物等 | 9,670 | 工具器具 及び備品 | 2,116 | 計 | | | 16,861 | |
| 場所 | 用途 | 種類 | 減損損失 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 愛知県 瀬戸市 | 遊休 資産 | 工具器具 及び備品 | 5,073 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 兵庫県 芦屋市他 | 事業用 資産 (店舗) | 建物及び 構築物等 | 9,670 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 工具器具 及び備品 | 2,116 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | | | 16,861 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>当社グループは、事業用資産については、事業の種類別セグメントを基礎として、製品の性質、市場の類似性等を勘案して資産のグルーピングを行っております。また、遊休資産は個別単位で資産のグルーピングを行っております。</p> <p>上記事業用資産については、収益性が低下したため、また、遊休資産については今後の具体的な用途が定まっていないため、資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(16,861千円)として特別損失に計上いたしました。</p> <p>なお、当資産グループの回収可能価額は、主として正味売却価額により測定しております。正味売却価額は、不動産鑑定評価基準に基づく鑑定評価額から処分費用見込額を差し引いて算定しております。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

1 発行済株式に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|------------|----|----|------------|
| 普通株式(株) | 11,897,600 | | | 11,897,600 |

2 自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|----------|-------|----|----------|
| 普通株式(株) | 115,715 | 4,665 | | 120,380 |

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 4,665株

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成19年6月28日 定時株主総会 | 普通株式 | 35,345 | 3 | 平成19年3月31日 | 平成19年6月29日 |
| 平成19年11月13日 取締役会 | 普通株式 | 35,342 | 3 | 平成19年9月30日 | 平成19年12月7日 |

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成20年6月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 35,331 | 3 | 平成20年3月31日 | 平成20年6月30日 |

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

1 発行済株式に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|------------|----|----|------------|
| 普通株式(株) | 11,897,600 | | | 11,897,600 |

2 自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|----------|-------|-------|----------|
| 普通株式(株) | 120,380 | 7,742 | 1,419 | 126,703 |

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 7,742株

減少数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の売渡しによる減少 1,419株

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成20年6月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 35,331 | 3 | 平成20年3月31日 | 平成20年6月30日 |
| 平成20年11月14日 取締役会 | 普通株式 | 35,320 | 3 | 平成20年9月30日 | 平成20年12月5日 |

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成21年6月26日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 35,312 | 3 | 平成21年3月31日 | 平成21年6月29日 |

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) |
|---|---|
| 1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 3,104,605千円 預入れ期間が3ヶ月を超える定期預金 30,000千円 現金及び現金同等物 <u>3,074,605千円</u> | 1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 2,577,029千円 預入れ期間が3ヶ月を超える定期預金 30,000千円 現金及び現金同等物 <u>2,547,029千円</u> |

(リース取引関係)

| 前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|----------------------|--------------------|------------|---------|---------|---------|---------|------------|---------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|-----------|-----|-----------|----|-----------|--------|-----------|----------|-----------|---------|----------|-----|---------|-----|---------|----|---------|---|--|----------------------|--------------------|------------|---------|---------|---------|---------|------------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|---------|-----|-----------|-----|----------|----|-----------|--------|-----------|----------|-----------|---------|---------|-----|---------|-----|-------|----|---------|
| <p>1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引に係る注記(借主側)</p> <p>リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品 (千円)</th> <th style="text-align: center;">ソフト ウェア (千円)</th> <th style="text-align: center;">合計 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">488,479</td> <td style="text-align: right;">196,422</td> <td style="text-align: right;">684,901</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">378,064</td> <td style="text-align: right;">76,738</td> <td style="text-align: right;">454,802</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">110,414</td> <td style="text-align: right;">119,684</td> <td style="text-align: right;">230,099</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、リース資産に配分された減損損失がないため、これに係る項目等の記載を省略しております。</p> <p>未経過リース料期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 80%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">138,836千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">197,169千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">336,005千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 80%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">143,672千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">132,676千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">14,351千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定率法(ソフトウェアは定額法)によっております。 ・利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については利息法によっております。 <p>2 オペレーティング・リース取引(借主側)</p> <p>未経過リース料</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 80%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">1,666千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">2,083千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">3,750千円</td> </tr> </tbody> </table> | | 工具器具 及び備品 (千円) | ソフト ウェア (千円) | 合計 (千円) | 取得価額相当額 | 488,479 | 196,422 | 684,901 | 減価償却累計額相当額 | 378,064 | 76,738 | 454,802 | 期末残高相当額 | 110,414 | 119,684 | 230,099 | 1年内 | 138,836千円 | 1年超 | 197,169千円 | 合計 | 336,005千円 | 支払リース料 | 143,672千円 | 減価償却費相当額 | 132,676千円 | 支払利息相当額 | 14,351千円 | 1年内 | 1,666千円 | 1年超 | 2,083千円 | 合計 | 3,750千円 | <p>1 ファイナンス・リース取引(借主側)</p> <p>(1) 売買取引に係る方法に準じた会計処理 平成20年 4月 1日以降に開始した所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>リース資産の内容</p> <p>有形固定資産 主として、本社および各営業拠点の電話設備、電子計算機器であります。</p> <p>リース資産の減価償却の方法 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法リース資産」に記載のとおりであります。</p> <p>(2) 賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理 所有権移転外ファイナンス・リース取引のうちリース取引開始日が平成20年 3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっており、その内容は次のとおりであります。</p> <p>リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品 (千円)</th> <th style="text-align: center;">ソフト ウェア (千円)</th> <th style="text-align: center;">合計 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">495,264</td> <td style="text-align: right;">196,422</td> <td style="text-align: right;">691,686</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">442,724</td> <td style="text-align: right;">118,337</td> <td style="text-align: right;">561,061</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">52,539</td> <td style="text-align: right;">78,084</td> <td style="text-align: right;">130,624</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、リース資産に配分された減損損失がないため、これに係る項目等の記載を省略しております。</p> <p>未経過リース料期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 80%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">102,202千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">98,527千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">200,730千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 80%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">145,152千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">104,463千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">6,578千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減価償却費相当額の算定方法 同左 ・利息相当額の算定方法 同左 <p>2 オペレーティング・リース取引(借主側)</p> <p>未経過リース料(解約不能のもの)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 80%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">1,666千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">416千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">2,083千円</td> </tr> </tbody> </table> | | 工具器具 及び備品 (千円) | ソフト ウェア (千円) | 合計 (千円) | 取得価額相当額 | 495,264 | 196,422 | 691,686 | 減価償却累計額相当額 | 442,724 | 118,337 | 561,061 | 期末残高相当額 | 52,539 | 78,084 | 130,624 | 1年内 | 102,202千円 | 1年超 | 98,527千円 | 合計 | 200,730千円 | 支払リース料 | 145,152千円 | 減価償却費相当額 | 104,463千円 | 支払利息相当額 | 6,578千円 | 1年内 | 1,666千円 | 1年超 | 416千円 | 合計 | 2,083千円 |
| | 工具器具 及び備品 (千円) | ソフト ウェア (千円) | 合計 (千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取得価額相当額 | 488,479 | 196,422 | 684,901 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却累計額相当額 | 378,064 | 76,738 | 454,802 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期末残高相当額 | 110,414 | 119,684 | 230,099 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 138,836千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 197,169千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 336,005千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | 143,672千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | 132,676千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払利息相当額 | 14,351千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 1,666千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 2,083千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 3,750千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 工具器具 及び備品 (千円) | ソフト ウェア (千円) | 合計 (千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取得価額相当額 | 495,264 | 196,422 | 691,686 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却累計額相当額 | 442,724 | 118,337 | 561,061 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期末残高相当額 | 52,539 | 78,084 | 130,624 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 102,202千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 98,527千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 200,730千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | 145,152千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | 104,463千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払利息相当額 | 6,578千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 1,666千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 416千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 2,083千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(有価証券関係)

前連結会計年度

1 その他有価証券で時価のあるもの(平成20年3月31日)

| 種類 | | 取得原価(千円) | 連結貸借対照表計上額 (千円) | 差額(千円) |
|----------------------------|------------------------------------|----------|--------------------|---------|
| 連結貸借対照表計上額 が取得原価を超えるもの | (1) 株式 | 154,809 | 358,690 | 203,880 |
| | (2) 債券 国債・ 地方債等 社債 その他 | | | |
| | (3) その他 | | | |
| | 小計 | 154,809 | | |
| 連結貸借対照表計上額 が取得原価を超えないもの | (1) 株式 | 58,040 | 47,512 | 10,527 |
| | (2) 債券 国債・ 地方債等 社債 その他 | | | |
| | (3) その他 | | | |
| | 小計 | 58,040 | | |
| 合計 | | 212,849 | 406,202 | 193,352 |

(注) 当連結会計年度末において減損処理を実施し、投資有価証券評価損2,438千円を計上しております。

なお、その他有価証券で時価のあるものについては、時価が取得原価に比べて30%以上下落した場合には、時価が著しく下落したと判断し、回復する見込があると認められる場合を除き、減損処理しております。

2 当連結会計年度中に売却したその他有価証券(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

| 売却額(千円) | 売却益の合計額(千円) | 売却損の合計額(千円) |
|---------|-------------|-------------|
| 343,500 | 43,500 | |

3 時価評価されていない主な有価証券の内容及び連結貸借対照表計上額(平成20年3月31日)

| 種類 | | 連結貸借対照表計上額(千円) |
|---------|-----------|----------------|
| その他有価証券 | (1) 非上場株式 | 6,967 |

(注) その他有価証券で時価のない株式については、当該株式の実質価額が取得原価に比べて50%以上下落した場合には、株式の実質価額が著しく下落したと判断し、回復可能性が十分な証拠によって裏付けられる場合を除き、減損処理しております。

当連結会計年度

1 その他有価証券で時価のあるもの(平成21年3月31日)

| 種類 | | 取得原価(千円) | 連結貸借対照表計上額 (千円) | 差額(千円) |
|----------------------------|------------------------------------|----------|--------------------|--------|
| 連結貸借対照表計上額 が取得原価を超えるもの | (1) 株式 | 150,321 | 218,497 | 68,176 |
| | (2) 債券 国債・ 地方債等 社債 その他 | | | |
| | (3) その他 | | | |
| | 小計 | | | |
| 連結貸借対照表計上額 が取得原価を超えないもの | (1) 株式 | 63,951 | 41,902 | 22,048 |
| | (2) 債券 国債・ 地方債等 社債 その他 | | | |
| | (3) その他 | | | |
| | 小計 | | | |
| 合計 | | 214,272 | 260,400 | 46,127 |

(注) 当連結会計年度末において減損処理を実施し、投資有価証券評価損13,500千円を計上しております。
 なお、その他有価証券で時価のあるものについては、時価が取得原価に比べて30%以上下落した場合には、時価が著しく下落したと判断し、回復する見込があると認められる場合を除き、減損処理しております。

2 当連結会計年度中に売却したその他有価証券(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

| 売却額(千円) | 売却益の合計額(千円) | 売却損の合計額(千円) |
|---------|-------------|-------------|
| 572 | 287 | |

3 時価評価されていない主な有価証券の内容及び連結貸借対照表計上額(平成21年3月31日)

| 種類 | 連結貸借対照表計上額(千円) |
|---------|-----------------|
| その他有価証券 | (1) 非上場株式 6,967 |

(注) その他有価証券で時価のない株式については、当該株式の実質価額が取得原価に比べて50%以上下落した場合には、株式の実質価額が著しく下落したと判断し、回復可能性が十分な証拠によって裏付けられる場合を除き、減損処理しております。

(デリバティブ取引関係)

1 取引の状況に関する事項

| 前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|--|--|
| <p>取引の内容 当社グループの利用しているデリバティブ取引は、通貨関連における為替予約取引と金利関連における金利スワップ取引であります。</p> <p>取引に対する取組方針 当社グループは、通常業務を遂行する上で必要となる資金需要を踏まえ、必要な範囲内でデリバティブ取引を利用しており、従って投機的な取引は一切行わない方針であります。</p> <p>取引の利用目的 当社グループは、通常業務を遂行する上で将来発生する外貨建資金需要に関して、将来の取引市場での為替相場の変動リスクを回避する目的で、為替予約取引を利用しております。また、通常業務を遂行する上で必要となる借入金に係る金利変動リスクを回避するとともに、資金調達コストの削減を図り、リスク管理を効率的に行うことを目的として、金利スワップ取引を利用しております。</p> <p>なお、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4 会計処理基準に関する事項 (7)重要なヘッジ会計の方法に記載のとおり、デリバティブ取引を利用してヘッジ会計を行っております。</p> <p>取引に係るリスクの内容 為替予約取引は、為替相場の変動によるリスクを有しております。また、固定金利と変動金利とを交換する金利スワップ取引は、市場金利の変動によるリスクを有しております。なお、当社グループのデリバティブ取引の契約先は、いずれも信用度の高い国内金融機関であるため、取引の相手方の債務不履行によるリスクについては、限りなく皆無に近いものと認識しております。</p> <p>取引に係るリスク管理体制 当社グループでは、デリバティブ取引は、デリバティブ取引の取扱要領に従って実行しております。当該要領では、デリバティブの目的、範囲、取引実行に当たっての決裁、リスク管理体制が明記されており、当社グループは、当該要領に記載の無い目的並びに範囲におけるデリバティブ取引は一切行っておりません。</p> | <p>取引の内容 同左</p> <p>取引に対する取組方針 同左</p> <p>取引の利用目的 同左</p> <p>取引に係るリスクの内容 同左</p> <p>取引に係るリスク管理体制 同左</p> |

2 取引の時価等に関する事項

(1) 通貨関連

| 区分 | 取引の種類 | 前連結会計年度末(平成20年3月31日) | | | | 当連結会計年度末(平成21年3月31日) | | | |
|---------------|-----------|----------------------|-------------------|------------|--------------|----------------------|-------------------|------------|--------------|
| | | 契約額等 (千円) | うち 1年超 (千円) | 時価 (千円) | 評価損益 (千円) | 契約額等 (千円) | うち 1年超 (千円) | 時価 (千円) | 評価損益 (千円) |
| 市場取引 以外の取引 | 為替予約取引 | | | | | | | | |
| | 買建 米ドル | 26,131 | | 25,293 | 838 | 6,115 | | 5,838 | 276 |
| 合計 | | 26,131 | | 25,293 | 838 | 6,115 | | 5,838 | 276 |

- (注) 1 時価の算定方法...先物為替相場によっております。
 2 ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引については、注記の対象から除いております。
 3 上記為替予約取引は、連結子会社に対する債務に振り当てたものであります。

(2) 金利関連

当社グループの利用しているデリバティブ取引はヘッジ会計を適用しているため、デリバティブ取引に関する注記を省略しております。

[次へ](#)

(退職給付関係)

1 採用している退職給付制度の概要

当社および国内連結子会社のうち1社は、確定給付型の制度として、適格退職年金制度を、国内連結子会社のうち5社は、退職金規程に基づく社内積立の退職一時金制度を、在外連結子会社は、所在地国の法令に基づく退職給付制度を設けております。

また、当社および国内連結子会社のうち6社は、総合型の東京都家具厚生年金基金に加入しておりますが、当該厚生年金基金制度は、退職給付会計実務指針第33項の例外処理を行う制度であります。

なお、従業員の退職等に際して、割増退職金を支払う場合があります。

2 退職給付債務に関する事項

| | 前連結会計年度 (平成20年3月31日) (千円) | 当連結会計年度 (平成21年3月31日) (千円) |
|----------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 退職給付債務 | 2,259,440 | 2,319,442 |
| 年金資産(注)1 | 1,774,767 | 1,525,105 |
| 未積立退職給付債務 + | 484,672 | 794,336 |
| 未認識数理計算上の差異 | 31,451 | 396,697 |
| 連結貸借対照表計上額純額 + | 453,221 | 397,639 |
| 前払年金費用 | | |
| 退職給付引当金 - | 453,221 | 397,639 |

前連結会計年度
(平成20年3月31日)
(注) 1 上記年金資産以外に東京都家具厚生年金基金における年金資産があります。

- (1) 当基金の制度全体の積立状況に関する事項
(平成19年3月31日現在)
年金資産の額 121,798百万円
年金財政計算上の給付債務の額 128,826百万円
差引額 7,028百万円
- (2) 制度全体に占める当社グループの掛金拠出割合
(自平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
2.65%

(3) 補足説明
上記(1)の差引額的主要因は、年金基金財政計算上の過去勤務債務残高であります。本制度における過去勤務債務の償却方法は期間20年の元利均等償却であり、当社グループは当期の連結財務諸表上、14百万円の掛金拠出を費用処理しております。

- 2 一部の連結子会社は、退職給付債務の算定に当たり、簡便法を採用しております。

当連結会計年度
(平成21年3月31日)
(注) 1 上記年金資産以外に東京都家具厚生年金基金における年金資産があります。

- (1) 当基金の制度全体の積立状況に関する事項
(平成20年3月31日現在)
年金資産の額 99,347百万円
年金財政計算上の給付債務の額 135,184百万円
差引額 35,837百万円
- (2) 制度全体に占める当社グループの掛金拠出割合
(自平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
2.77%

(3) 補足説明
上記(1)の差引額的主要因は、年金基金財政計算上の過去勤務債務残高であります。本制度における過去勤務債務の償却方法は期間20年の元利均等償却であり、当社グループは当期の連結財務諸表上、14百万円の掛金拠出を費用処理しております。

- 2 一部の連結子会社は、退職給付債務の算定に当たり、簡便法を採用しております。

3 退職給付費用に関する事項

| | 前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日) (千円) | 当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日) (千円) |
|----------------|--|--|
| 勤務費用 | 100,671 | 122,098 |
| 利息費用 | 41,652 | 41,583 |
| 期待運用収益 | 39,115 | 28,767 |
| 数理計算上の差異の損益処理額 | 10,070 | 40,927 |
| 退職給付費用 + + + | 113,278 | 175,840 |

前連結会計年度
(自 平成19年4月1日
至 平成20年3月31日)

- (注) 1 上記以外に東京都家具厚生年金基金に対する掛金拠出額140,748千円を、当期総製造費用37,553千円および販売費及び一般管理費103,194千円として処理しております。
- 2 上記以外に従業員に対する割増退職金8,100千円を販売費及び一般管理費として処理しております。
- 3 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費は勤務費用に含めて記載しております。

当連結会計年度
(自 平成20年4月1日
至 平成21年3月31日)

- (注) 1 上記以外に東京都家具厚生年金基金に対する掛金拠出額142,651千円を、当期総製造費用38,200千円および販売費及び一般管理費104,450千円として処理しております。
- 2 上記以外に従業員に対する割増退職金11,594千円を販売費及び一般管理費として処理しております。
- 3 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費は勤務費用に含めて記載しております。

4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

| | 前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日) |
|----------------|---|--|
| 割引率 | 2.0% | 同左 |
| 期待運用収益率 | 2.0% | 同左 |
| 退職給付見込額の期間配分方法 | 期間定額基準 | 同左 |
| 数理計算上の差異の処理年数 | 10年 (各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から損益処理することとしております。) | 同左 |
| 会計基準変更時差異の処理年数 | | |

(税効果会計関係)

| 前連結会計年度 (平成20年3月31日) | | 当連結会計年度 (平成21年3月31日) | |
|---|-------------|---|-------------|
| 1 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 | | 1 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 | |
| 繰延税金資産 | | 繰延税金資産 | |
| 繰越欠損金 | 441,578千円 | 繰越欠損金 | 589,135千円 |
| 関係会社株式評価損 | 215,558千円 | 関係会社株式評価損 | 348,759千円 |
| 投資有価証券評価損 | 188,788千円 | 投資有価証券評価損 | 194,215千円 |
| 減損損失 | 184,328千円 | 減損損失 | 163,493千円 |
| 退職給付引当金 | 176,984千円 | 退職給付引当金 | 151,992千円 |
| 事業損失引当金 | 168,840千円 | 事業損失引当金 | 132,745千円 |
| 繰延ヘッジ損益 | 140,034千円 | 繰延ヘッジ損益 | 127,639千円 |
| 未払賞与 | 131,712千円 | 未払賞与 | 109,018千円 |
| 役員退職慰労引当金 | 88,454千円 | 役員退職慰労引当金 | 83,293千円 |
| 貸倒引当金 | 57,881千円 | たな卸資産評価損 | 48,284千円 |
| たな卸資産除却損 | 45,927千円 | 未払社会保険料 | 15,165千円 |
| 未払社会保険料 | 18,539千円 | その他 | 56,171千円 |
| その他 | 45,959千円 | 繰延税金資産小計 | 2,019,913千円 |
| 繰延税金資産小計 | 1,904,588千円 | 評価性引当額 | 1,266,508千円 |
| 評価性引当額 | 936,640千円 | 繰延税金資産合計 | 753,405千円 |
| 繰延税金資産合計 | 967,947千円 | | |
| 繰延税金負債 | | 繰延税金負債 | |
| 買換資産圧縮積立金 | 58,126千円 | 買換資産圧縮積立金 | 53,941千円 |
| 固定資産圧縮積立金 | 47,406千円 | 固定資産圧縮積立金 | 46,599千円 |
| 繰延ヘッジ損益 | 17,772千円 | 繰延ヘッジ損益 | 29,390千円 |
| その他 | 6,445千円 | その他 | 3,286千円 |
| 繰延税金負債合計 | 129,751千円 | 繰延税金負債合計 | 133,218千円 |
| 繰延税金資産(負債)の純額 | 838,196千円 | 繰延税金資産(負債)の純額 | 620,186千円 |
| 2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 | | 2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 | |
| 連結財務諸表提出会社の法定実効税率 | 40.2% | 連結財務諸表提出会社の法定実効税率 | 40.2% |
| (調整) | | (調整) | |
| 交際費等永久に損金に算入されない項目 | 14.7% | 交際費等永久に損金に算入されない項目 | 92.2% |
| 受取配当金等永久に益金に算入されない項目 | 3.9% | 受取配当金等永久に益金に算入されない項目 | 11.9% |
| 住民税均等割等 | 6.3% | 住民税均等割等 | 102.2% |
| 事業損失等に伴う影響 | 92.3% | 連結消去手続きに伴う影響 | 266.9% |
| 未払法人税等戻入額 | 16.4% | 評価性引当額の増加 | 930.5% |
| 評価性引当額の増加 | 52.7% | 連結会社の税率差異 | 86.6% |
| その他 | 1.6% | その他 | 0.7% |
| 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | 80.7% | 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | 799.0% |

(ストック・オプション等関係)

前連結会計年度(自平成19年4月1日至平成20年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

| | 室内装飾 関連事業 (千円) | インテリア 雑貨事業 (千円) | その他事業 (千円) | 計 (千円) | 消去 又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|---------------------------|----------------------|-----------------------|---------------|------------|--------------------|------------|
| 売上高及び営業損益 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 20,608,242 | 807,022 | 367,154 | 21,782,419 | | 21,782,419 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | | 17,614 | 1,651,228 | 1,668,842 | (1,668,842) | |
| 計 | 20,608,242 | 824,636 | 2,018,382 | 23,451,262 | (1,668,842) | 21,782,419 |
| 営業費用 | 20,325,980 | 953,708 | 1,960,891 | 23,240,580 | (1,673,552) | 21,567,027 |
| 営業利益又は営業損失() | 282,262 | 129,072 | 57,490 | 210,681 | 4,710 | 215,391 |
| 資産、減価償却費、 減損損失及び資本的支出 | | | | | | |
| 資産 | 19,237,851 | 704,237 | 570,510 | 20,512,599 | (859,935) | 19,652,663 |
| 減価償却費 | 477,108 | 10,380 | 2,042 | 489,531 | | 489,531 |
| 減損損失 | | 16,861 | | 16,861 | | 16,861 |
| 資本的支出 | 547,336 | 4,615 | 2,100 | 554,051 | | 554,051 |

(注) 1 事業の区分は、製品、商品の種類、販売市場等の類似性を考慮して決定しております。

2 各区分の主な製品・商品等

(1) 室内装飾関連事業.....カーテンレール類、ブラインド類、間仕切類

(2) インテリア雑貨事業...陶磁器人形、花瓶、象嵌細工宝石箱

(3) その他事業.....介護用品、プラスチックチェーン、損害保険代理業、物流業務受託

3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

4 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産はありません。

5 減価償却費及び資本的支出には、長期前払費用の償却額10,305千円および増加額8,063千円が含まれておりません。

6 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4 会計処理基準に関する事項(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産(会計方針の変更)に記載のとおり、当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度から、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。これに伴い、前連結会計年度と同一の方法によった場合に比べ、当連結会計年度における営業費用は「室内装飾関連事業」が22,987千円、「インテリア雑貨事業」が178千円、「その他事業」が196千円増加し、「室内装飾関連事業」、「その他事業」の営業利益がそれぞれ同額減少し、「インテリア雑貨事業」の営業損失が同額増加しております。

7 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4 会計処理基準に関する事項(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法 有形固定資産(追加情報)に記載のとおり、当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度から、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額(取得価額の5%)まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。これに伴い、営業費用は「室内装飾関連事業」が24,896千円、「その他事業」が338千円増加し、営業利益がそれぞれ同額減少しております。

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

| | 室内装飾 関連事業 (千円) | インテリア 雑貨事業 (千円) | その他事業 (千円) | 計 (千円) | 消去 又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|---------------------------|----------------------|-----------------------|---------------|------------|--------------------|------------|
| 売上高及び営業損益 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 20,238,690 | 678,045 | 381,605 | 21,298,341 | | 21,298,341 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | | | 1,652,778 | 1,652,778 | (1,652,778) | |
| 計 | 20,238,690 | 678,045 | 2,034,383 | 22,951,119 | (1,652,778) | 21,298,341 |
| 営業費用 | 20,100,669 | 808,878 | 1,960,543 | 22,870,091 | (1,656,798) | 21,213,293 |
| 営業利益又は営業損失() | 138,021 | 130,832 | 73,840 | 81,028 | 4,020 | 85,048 |
| 資産、減価償却費、 減損損失及び資本的支出 | | | | | | |
| 資産 | 18,404,967 | 543,704 | 589,542 | 19,538,214 | (986,682) | 18,551,531 |
| 減価償却費 | 472,952 | 6,316 | 1,841 | 481,110 | | 481,110 |
| 減損損失 | | | | | | |
| 資本的支出 | 566,283 | 2,237 | 285 | 568,806 | | 568,806 |

(注) 1 事業の区分は、製品、商品の種類、販売市場等の類似性を考慮して決定しております。

2 各区分の主な製品・商品等

(1) 室内装飾関連事業.....カーテンレール類、ブラインド類、間仕切類

(2) インテリア雑貨事業...陶磁器人形、花瓶、象嵌細工宝石箱

(3) その他事業.....介護用品、プラスチックチェーン、損害保険代理業、物流業務受託

3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

4 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産はありません。

5 減価償却費及び資本的支出には、長期前払費用の償却額9,835千円が含まれております。

6 会計処理の方法の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準の適用)

「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)を適用しております。

これにより、従来の方法による場合と比べて、当連結会計年度の営業費用は、「室内装飾関連事業」が11,189千円、「その他事業」が739千円増加し、「室内装飾関連事業」、「その他事業」の営業利益がそれぞれ同額減少しております。

(リース取引に関する会計基準の適用)

「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、当社および国内連結子会社は、当連結会計年度より、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))を適用しております。

これにより、従来の方法による場合と比べて、当連結会計年度の「室内装飾関連事業」の営業利益に与える影響は、軽微であります。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用)

「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載のとおり、当連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結上必要な修正を行っております。

これにより、従来の方法による場合と比べて、当連結会計年度の営業費用は、「室内装飾関連事業」が6,010千円増加し、営業利益が、6,010千円減少しております。

【所在地別セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

全セグメントの売上高の合計および全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

全セグメントの売上高の合計および全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、その記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、その記載を省略しております。

【関連当事者情報】

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日) |
|---------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 761円75銭 | 710円37銭 |
| 1株当たり当期純損失() | 4円68銭 | 21円06銭 |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純損失については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

| | 前連結会計年度 (平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (平成21年3月31日) |
|-------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(千円) | 9,012,006 | 8,399,326 |
| 純資産の部の合計額から 控除する金額(千円) | 40,665 | 37,579 |
| (うち少数株主持分(千円)) | (40,665) | (37,579) |
| 普通株式に係る期末の純資産額 (千円) | 8,971,341 | 8,361,746 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株) | 11,777 | 11,770 |

(2) 1株当たり当期純損失

| | 前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日) | 当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 当期純損失()(千円) | 55,161 | 247,982 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | | |
| 普通株式に係る当期純損失()(千円) | 55,161 | 247,982 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 11,779 | 11,774 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

【連結附属明細表】

【社債明細表】

| 会社名 | 銘柄 | 発行年月日 | 前期末残高 (千円) | 当期末残高 (千円) | 利率 (%) | 担保 | 償還期限 |
|---------|----------|----------------|---------------|---------------|-----------|----|----------------|
| トソー株式会社 | 第5回無担保社債 | 平成15年 8月11日 | 500,000 | | 0.60 | なし | 平成20年 8月11日 |
| | 第6回無担保社債 | 平成17年 7月29日 | 500,000 | 500,000 | 0.87 | なし | 平成22年 7月29日 |
| | 第7回無担保社債 | 平成19年 10月4日 | 1,000,000 | 1,000,000 | 1.43 | なし | 平成24年 10月4日 |
| | 第8回無担保社債 | 平成20年 8月6日 | | 800,000 | 1.52 | なし | 平成25年 8月6日 |
| 合計 | | | 2,000,000 | 2,300,000 | | | |

(注) 連結決算日後5年内における1年ごとの償還予定額の総額は以下のとおりであります。

| 1年以内 (千円) | 1年超2年以内 (千円) | 2年超3年以内 (千円) | 3年超4年以内 (千円) | 4年超5年以内 (千円) |
|--------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 500,000 | | 1,000,000 | 800,000 |

【借入金等明細表】

| 区分 | 前期末残高 (千円) | 当期末残高 (千円) | 平均利率 (%) | 返済期限 |
|----------------------------------|---------------|---------------|-------------|----------------------------|
| 短期借入金 | 2,478,300 | 2,402,020 | 1.6 | |
| 1年以内に返済予定の長期借入金 | 205,468 | 529,200 | 1.9 | |
| 1年以内に返済予定のリース債務 | | 5,564 | 1.8 | |
| 長期借入金(1年以内に返済予定のものを除く。) | 798,600 | 407,400 | 2.2 | 平成22年4月9日～ 平成24年3月30日 |
| リース債務(1年以内に返済予定のものを除く。) | | 19,968 | 0.9 | 平成22年4月27日～ 平成25年12月27日 |
| その他有利子負債 固定負債その他 (預り営業保証金) | 78,317 | 80,862 | 1.3 | |
| 合計 | 3,560,686 | 3,445,015 | | |

(注) 1 「平均利率」については、借入金等の期末残高に対する加重平均利率を記載しております。

2 長期借入金(1年以内に返済予定のものを除く)およびリース債務(1年以内に返済予定のものを除く)の連結決算日後5年内における返済予定額は以下のとおりであります。

| 区 分 | 1年超2年以内 (千円) | 2年超3年以内 (千円) | 3年超4年以内 (千円) | 4年超5年以内 (千円) |
|-------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 長期借入金 | 345,400 | 62,000 | | |
| リース債務 | 5,679 | 5,796 | 5,915 | 2,577 |

(2) 【その他】

当連結会計年度における各四半期連結会計期間に係る売上額等

| | 第1四半期 (自平成20年 4月1日 至平成20年 6月30日) | 第2四半期 (自平成20年 7月1日 至平成20年 9月30日) | 第3四半期 (自平成20年 10月1日 至平成20年 12月31日) | 第4四半期 (自平成21年 1月1日 至平成21年 3月31日) |
|---|--|--|--|--|
| 売上高 (千円) | 4,712,158 | 5,537,085 | 5,628,459 | 5,420,638 |
| 税金等調整前 四半期純利益金額又は 四半期純損失金額() (千円) | 298,657 | 106,458 | 143,205 | 297,365 |
| 四半期純利益金額又は 四半期純損失金額() (千円) | 340,171 | 123,030 | 101,358 | 113,861 |
| 1株当たり四半期純利益 金額又は1株当たり 四半期純損失金額() (円) | 28.88 | 10.45 | 8.61 | 9.67 |

2【財務諸表等】

(1)【財務諸表】

【貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成20年3月31日) | 当事業年度 (平成21年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,323,056 | 1,879,990 |
| 受取手形 | 3, 5 2,677,490 | 3, 5 2,702,388 |
| 売掛金 | 3 4,344,560 | 3 3,893,249 |
| 製品 | 1,042,009 | - |
| 商品及び製品 | - | 1,220,288 |
| 原材料 | 1,251,467 | - |
| 仕掛品 | 133,202 | 176,059 |
| 貯蔵品 | 316,999 | - |
| 原材料及び貯蔵品 | - | 2,022,699 |
| 前払費用 | 117,398 | 60,709 |
| 繰延税金資産 | 250,909 | 285,562 |
| 未収還付法人税等 | 208,902 | - |
| デリバティブ債権 | 44,210 | 73,111 |
| その他 | 3 116,370 | 3 101,381 |
| 貸倒引当金 | 3,111 | 5,410 |
| 流動資産合計 | 12,823,466 | 12,410,030 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 1, 2 3,678,728 | 1, 2 3,659,359 |
| 減価償却累計額 | 2,967,173 | 2,999,659 |
| 建物(純額) | 711,554 | 659,700 |
| 構築物 | 1 574,112 | 1 577,023 |
| 減価償却累計額 | 517,581 | 525,095 |
| 構築物(純額) | 56,530 | 51,927 |
| 機械及び装置 | 1 2,237,265 | 1 2,208,887 |
| 減価償却累計額 | 1,931,277 | 1,917,834 |
| 機械及び装置(純額) | 305,988 | 291,052 |
| 車両運搬具 | 157,944 | 154,894 |
| 減価償却累計額 | 146,117 | 145,466 |
| 車両運搬具(純額) | 11,826 | 9,428 |
| 工具、器具及び備品 | 1 3,868,245 | 1 3,882,062 |
| 減価償却累計額 | 3,620,394 | 3,653,724 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 247,850 | 228,338 |
| 土地 | 1 1,224,882 | 1 1,224,882 |
| リース資産 | - | 28,649 |
| 減価償却累計額 | - | 3,263 |
| リース資産(純額) | - | 25,385 |
| 建設仮勘定 | 26,811 | 77,020 |
| 有形固定資産合計 | 2,585,445 | 2,567,736 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 19,778 | 22,878 |
| ソフトウェア仮勘定 | 46,000 | 173,470 |
| 電話加入権 | 25,111 | 25,111 |
| その他 | 1,311 | 1,093 |
| 無形固定資産合計 | 92,202 | 222,553 |

| | 前事業年度 (平成20年3月31日) | 当事業年度 (平成21年3月31日) |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1 393,407 | 1 251,309 |
| 関係会社株式 | 867,673 | 771,708 |
| 関係会社出資金 | 63,912 | 63,912 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 1,140 | 777 |
| 関係会社長期貸付金 | 600,000 | 600,000 |
| 破産更生債権等 | 3,936 | 19,494 |
| 長期前払費用 | 23,854 | 22,712 |
| 繰延税金資産 | 491,262 | 329,275 |
| 差入保証金 | 184,340 | 186,057 |
| ゴルフ会員権 | 78,000 | 63,000 |
| 貸倒引当金 | 569,352 | 524,574 |
| 投資その他の資産合計 | 2,138,174 | 1,783,672 |
| 固定資産合計 | 4,815,822 | 4,573,962 |
| 資産合計 | 17,639,289 | 16,983,993 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 2,004 | - |
| 買掛金 | 3 1,916,718 | 3 1,576,106 |
| 短期借入金 | 1 2,250,000 | 1 2,220,000 |
| 関係会社短期借入金 | 280,000 | 280,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1 191,200 | 1 529,200 |
| 1年内償還予定の社債 | 500,000 | - |
| 未払金 | 3 864,896 | 3 811,312 |
| 未払費用 | 398,048 | 347,283 |
| リース債務 | - | 5,564 |
| 未払法人税等 | 27,012 | 42,211 |
| 未払消費税等 | - | 14,775 |
| 前受金 | 1,405 | 1,698 |
| 預り金 | 21,835 | 18,919 |
| 前受収益 | 678 | 497 |
| デリバティブ債務 | 348,344 | 317,510 |
| その他 | 3 888 | 3 626 |
| 流動負債合計 | 6,803,032 | 6,165,707 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,500,000 | 2,300,000 |
| 長期借入金 | 1 798,600 | 1 407,400 |
| 長期リース債務 | - | 19,968 |
| 退職給付引当金 | 281,900 | 216,496 |
| 役員退職慰労引当金 | 195,460 | 177,120 |
| その他 | 3 78,502 | 3 81,047 |
| 固定負債合計 | 2,854,462 | 3,202,032 |
| 負債合計 | 9,657,495 | 9,367,739 |

| | 前事業年度 (平成20年3月31日) | 当事業年度 (平成21年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,170,000 | 1,170,000 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 1,344,858 | 1,344,858 |
| その他資本剰余金 | 0 | 4 |
| 資本剰余金合計 | 1,344,858 | 1,344,862 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 292,500 | 292,500 |
| その他利益剰余金 | | |
| 買換資産圧縮積立金 | 86,466 | 80,241 |
| 固定資産圧縮積立金 | 70,520 | 69,319 |
| 別途積立金 | 5,050,000 | 5,050,000 |
| 繰越利益剰余金 | 6,973 | 271,216 |
| 利益剰余金合計 | 5,492,513 | 5,220,845 |
| 自己株式 | 35,157 | 36,593 |
| 株主資本合計 | 7,972,214 | 7,699,113 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 191,451 | 63,290 |
| 繰延ヘッジ損益 | 181,872 | 146,150 |
| 評価・換算差額等合計 | 9,579 | 82,859 |
| 純資産合計 | 7,981,794 | 7,616,253 |
| 負債純資産合計 | 17,639,289 | 16,983,993 |

【損益計算書】

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 18,516,713 | 18,190,435 |
| 売上原価 | | |
| 商品及び製品期首たな卸高 | 994,230 | 1,042,009 |
| 当期製品製造原価 | ² 7,297,374 | ² 7,565,962 |
| 当期製品仕入高 | 3,113,491 | 2,889,715 |
| 取付費 | 1,080,305 | 850,705 |
| 合計 | 12,485,402 | 12,348,393 |
| 他勘定振替高 | ³ 399,739 | ³ 365,642 |
| 商品及び製品期末たな卸高 | 1,042,009 | 1,220,288 |
| 売上原価合計 | 11,043,652 | ¹ 10,762,462 |
| 売上総利益 | 7,473,061 | 7,427,973 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造運搬費 | 1,416,786 | 1,401,458 |
| 広告宣伝費 | 602,148 | 707,727 |
| 販売促進費 | 590,026 | 530,039 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 2,299 |
| 役員報酬 | 105,069 | 111,510 |
| 従業員給料及び手当 | 1,825,514 | 1,872,053 |
| 従業員賞与 | 404,587 | 366,665 |
| 退職給付費用 | 92,806 | 112,761 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 13,325 | 13,350 |
| 福利厚生費 | 452,585 | 453,321 |
| 減価償却費 | 75,428 | 57,978 |
| 賃借料 | 386,356 | 395,211 |
| 旅費及び交通費 | 388,622 | 375,972 |
| 研究開発費 | ² 55,846 | ² 46,865 |
| その他 | 926,774 | 943,473 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 7,335,879 | 7,390,687 |
| 営業利益 | 137,181 | 37,285 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | ⁵ 9,962 | ⁵ 10,653 |
| 受取配当金 | ⁵ 85,059 | ⁵ 61,116 |
| 書籍販売収入 | 34,388 | 32,822 |
| その他 | ⁵ 56,074 | ⁵ 69,712 |
| 営業外収益合計 | 185,486 | 174,305 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 59,805 | 58,108 |
| 社債利息 | 19,853 | 27,693 |
| 売上割引 | 17,244 | 15,420 |
| 貸倒引当金繰入額 | 6,339 | - |
| 投資有価証券評価損 | 2,438 | 13,500 |
| 書籍販売原価 | 48,417 | 50,734 |
| たな卸資産除却損 | 4,837 | - |
| その他 | 26,366 | 26,103 |
| 営業外費用合計 | 185,303 | 191,560 |
| 経常利益 | 137,363 | 20,030 |

| | 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|--------------|---|---|
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 23,741 | 45,815 |
| 投資有価証券売却益 | 43,500 | 287 |
| 特別利益合計 | 67,241 | 46,102 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 4 16,965 | 4 22,864 |
| 関係会社株式評価損 | 229,860 | 95,965 |
| 貸倒引当金繰入額 | 515,965 | - |
| 和解金 | - | 14,000 |
| 特別損失合計 | 762,792 | 132,829 |
| 税引前当期純損失() | 558,186 | 66,696 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 32,415 | 28,132 |
| 過年度法人税等戻入額 | 45,002 | - |
| 法人税等調整額 | 280,384 | 106,187 |
| 法人税等合計 | 292,972 | 134,319 |
| 当期純損失() | 265,214 | 201,016 |

【製造原価明細書】

| 区分 | 注記 番号 | 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) | |
|-----------|----------|---|------------|---|------------|
| | | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) |
| 材料費 | 1 | 4,191,128 | 57.1 | 4,354,139 | 57.0 |
| 労務費 | | 1,105,294 | 15.1 | 1,150,999 | 15.1 |
| 経費 | | 2,036,776 | 27.8 | 2,132,055 | 27.9 |
| 当期総製造費用 | | 7,333,200 | 100.0 | 7,637,194 | 100.0 |
| 期首仕掛品たな卸高 | | 127,845 | | 133,202 | |
| 合計 | | 7,461,045 | | 7,770,397 | |
| 他勘定振替高 | 2 | 30,468 | | 28,375 | |
| 期末仕掛品たな卸高 | | 133,202 | | 176,059 | |
| 当期製品製造原価 | | 7,297,374 | | 7,565,962 | |

(注)主な内訳は、次のとおりであります。

| 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|--|---|
| <p>1 経費の主な内訳は次のとおりであります。</p> <p>外注加工費 1,016,963千円</p> <p>減価償却費 294,255千円</p> <p>消耗品費 121,836千円</p> <p>修繕費 123,649千円</p> <p>研究開発費 81,398千円</p> <p>2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。</p> <p>屑物等売却 13,042千円</p> <p>広告宣伝費 12,423千円</p> <p>研究開発費 4,207千円</p> <p>その他 794千円</p> <p>計 30,468千円</p> <p>(原価計算の方法)</p> <p>当社の原価計算は、標準原価計算による組別総合原価計算制度を採用しております。</p> <p>なお、原価差額は、売上原価およびたな卸資産に配賦しております。</p> | <p>1 経費の主な内訳は次のとおりであります。</p> <p>外注加工費 1,079,992千円</p> <p>減価償却費 322,896千円</p> <p>消耗品費 133,262千円</p> <p>修繕費 89,027千円</p> <p>研究開発費 81,734千円</p> <p>2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。</p> <p>屑物等売却 11,520千円</p> <p>広告宣伝費 7,027千円</p> <p>研究開発費 1,460千円</p> <p>その他 8,367千円</p> <p>計 28,375千円</p> <p>(原価計算の方法)</p> <p>同左</p> |

【株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|------------------|---|---|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 前期末残高 | 1,170,000 | 1,170,000 |
| 当期末残高 | 1,170,000 | 1,170,000 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 前期末残高 | 1,344,858 | 1,344,858 |
| 当期末残高 | 1,344,858 | 1,344,858 |
| その他資本剰余金 | | |
| 前期末残高 | 0 | 0 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | - | 3 |
| 当期変動額合計 | - | 3 |
| 当期末残高 | 0 | 4 |
| 資本剰余金合計 | | |
| 前期末残高 | 1,344,858 | 1,344,858 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の処分 | - | 3 |
| 当期変動額合計 | - | 3 |
| 当期末残高 | 1,344,858 | 1,344,862 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 前期末残高 | 292,500 | 292,500 |
| 当期末残高 | 292,500 | 292,500 |
| その他利益剰余金 | | |
| 買換資産圧縮積立金 | | |
| 前期末残高 | 93,175 | 86,466 |
| 当期変動額 | | |
| 買換資産圧縮積立金の取崩 | 6,708 | 6,225 |
| 当期変動額合計 | 6,708 | 6,225 |
| 当期末残高 | 86,466 | 80,241 |
| 固定資産圧縮積立金 | | |
| 前期末残高 | 71,964 | 70,520 |
| 当期変動額 | | |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | 1,443 | 1,200 |
| 当期変動額合計 | 1,443 | 1,200 |
| 当期末残高 | 70,520 | 69,319 |
| 別途積立金 | | |
| 前期末残高 | 5,050,000 | 5,050,000 |
| 当期末残高 | 5,050,000 | 5,050,000 |

| | 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|----------------|---|---|
| 繰越利益剰余金 | | |
| 前期末残高 | 320,776 | 6,973 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 70,687 | 70,652 |
| 当期純損失() | 265,214 | 201,016 |
| 買換資産圧縮積立金の取崩 | 6,708 | 6,225 |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | 1,443 | 1,200 |
| 当期変動額合計 | 327,749 | 264,242 |
| 当期末残高 | 6,973 | 271,216 |
| 利益剰余金合計 | | |
| 前期末残高 | 5,828,415 | 5,492,513 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 70,687 | 70,652 |
| 当期純損失() | 265,214 | 201,016 |
| 買換資産圧縮積立金の取崩 | - | - |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | - | - |
| 当期変動額合計 | 335,902 | 271,668 |
| 当期末残高 | 5,492,513 | 5,220,845 |
| 自己株式 | | |
| 前期末残高 | 33,924 | 35,157 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | 1,233 | 1,701 |
| 自己株式の処分 | - | 265 |
| 当期変動額合計 | 1,233 | 1,436 |
| 当期末残高 | 35,157 | 36,593 |
| 株主資本合計 | | |
| 前期末残高 | 8,309,350 | 7,972,214 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 70,687 | 70,652 |
| 当期純損失() | 265,214 | 201,016 |
| 自己株式の取得 | 1,233 | 1,701 |
| 自己株式の処分 | - | 269 |
| 当期変動額合計 | 337,135 | 273,101 |
| 当期末残高 | 7,972,214 | 7,699,113 |

| | 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|---------------------|---|---|
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 前期末残高 | 466,888 | 191,451 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 275,436 | 128,160 |
| 当期変動額合計 | 275,436 | 128,160 |
| 当期末残高 | 191,451 | 63,290 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 前期末残高 | 177,963 | 181,872 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 359,835 | 35,721 |
| 当期変動額合計 | 359,835 | 35,721 |
| 当期末残高 | 181,872 | 146,150 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 前期末残高 | 644,851 | 9,579 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 635,272 | 92,439 |
| 当期変動額合計 | 635,272 | 92,439 |
| 当期末残高 | 9,579 | 82,859 |
| 純資産合計 | | |
| 前期末残高 | 8,954,202 | 7,981,794 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | 70,687 | 70,652 |
| 当期純損失（ ） | 265,214 | 201,016 |
| 自己株式の取得 | 1,233 | 1,701 |
| 自己株式の処分 | - | 269 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 635,272 | 92,439 |
| 当期変動額合計 | 972,408 | 365,540 |
| 当期末残高 | 7,981,794 | 7,616,253 |

【継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況】

前事業年度（自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日）

該当事項はありません。

【重要な会計方針】

| 項目 | 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|--|---|---|
| 1 有価証券の評価基準及び評価方法 | (1) 子会社株式 移動平均法による原価法 (2) その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 移動平均法による原価法 | (1) 子会社株式 同左 (2) その他有価証券 時価のあるもの 同左 時価のないもの 同左 |
| 2 デリバティブ取引により生じる正味の債権(及び債務)の評価基準及び評価方法 | 原則として時価法 | 同左 |
| 3 たな卸資産の評価基準及び評価方法 | (1) 製品、原材料、仕掛品 総平均法による原価法 (2) 貯蔵品 最終仕入原価法 | 通常の販売目的で保有するたな卸資産 (1) 製品、原材料、仕掛品 総平均法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定) (2) 貯蔵品 同左 (会計方針の変更) 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、総平均法による原価法によっておりましたが、当事業年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)が適用されたことに伴い、総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法)により算定しております。これにより、当事業年度の営業利益および経常利益は、それぞれ11,087千円減少し、税引前当期純損失は、11,087千円増加しております。 |
| 4 固定資産の減価償却の方法 | (1) 有形固定資産 定率法 ただし、平成10年 4月 1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)については、定額法によっております。 | (1) 有形固定資産(リース資産を除く) 定率法 ただし、平成10年 4月 1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)については、定額法によっております。 |

なお、主な耐用年数は以下のとおり
であります。

建物 3～50年
機械及び装置 2～15年
工具器具及び備品 2～20年

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、当事業年度
から、平成19年4月1日以降に取
得した有形固定資産については、
改正後の法人税法に基づく減価償
却の方法に変更しております。

これに伴い、前事業年度と同一の方
法によった場合と比べ、売上総利
益が19,158千円減少、営業利益お
よび経常利益がそれぞれ20,168千
円減少し、税引前当期純損失が
20,168千円増加しております。

(追加情報)

法人税法の改正に伴い、当事業年度
から、平成19年3月31日以前に取
得した有形固定資産については、
償却可能限度額(取得価額の5%)
まで償却が終了した翌年から5年
間で均等償却する方法によってお
ります。

これに伴う損益に与える影響は、売
上総利益が21,822千円減少、営業
利益および経常利益がそれぞれ
23,433千円減少し、税引前当期純
損失が23,433千円増加してしま
す。

なお、主な耐用年数は以下のとおり
であります。

建物 3～50年
機械及び装置 3～11年
工具器具及び備品 2～20年

また、平成19年3月31日以前に取
得した有形固定資産については、
償却可能限度額(取得価額の5%)
まで償却が終了した翌年から5年
間で均等償却する方法によってお
ります。

| 項目 | 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|-------------------------|--|---|
| | <p>(2) 無形固定資産 定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p> <p>(3)</p> <p>(4) 長期前払費用 均等償却</p> | <p>(2) 無形固定資産(リース資産を除く) 同左</p> <p>(3)リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。 なお、リース取引会計基準の改正適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(会計方針の変更) 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、当事業年度より、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))および「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。 なお、リース取引会計基準の改正適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。 これにより、当事業年度の営業利益、経常利益および税引前当期純損失に与える影響は軽微であります。</p> <p>(4) 長期前払費用 同左</p> |
| 5 繰延資産の処理方法 | 社債発行費は支出時に全額費用として処理しております。 | 同左 |
| 6 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準 | 外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。ただし、為替予約の振当処理の対象となっている外貨建金銭債権債務については、当該為替予約相場により円貨に換算しております。 | 同左 |
| 7 引当金の計上基準 | (1) 貸倒引当金 売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。 | (1) 貸倒引当金 同左 |

| | | |
|--------------|---|---|
| | <p>(2) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき計上しております。 なお、数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から損益処理することとしております。</p> <p>(3) 役員退職慰労引当金 役員に対する退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。</p> | <p>(2) 退職給付引当金 同左</p> <p>(3) 役員退職慰労引当金 同左</p> |
| 8 リース取引の処理方法 | <p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> | |
| 9 ヘッジ会計の方法 | <p>(1) ヘッジ会計の方法 原則として繰延ヘッジ処理によっております。 なお、為替予約が付されている外貨建金銭債権債務等については、振当処理の要件を満たしている場合には振当処理によっております。 また、金利スワップについては、特例処理の要件を満たしている場合には特例処理によっております。</p> | <p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> |

| 項目 | 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|----------------------------|---|---|
| | <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象</p> <p>a ヘッジ手段...為替予約 ヘッジ対象...外貨建金銭債権 債務および外貨 建予定取引</p> <p>b ヘッジ手段...金利スワップ ヘッジ対象...借入金</p> <p>(3) ヘッジ方針 「デリバティブ取引取扱要領」に基づき、外貨建取引における為替相場の変動リスクをヘッジするため、通常業務を遂行する上で将来発生する外貨建資金需要を踏まえ、必要な範囲内で為替予約を行っております。</p> <p>また、借入金にかかる金利変動リスクをヘッジするため、通常業務を遂行する上で必要となる資金需要を踏まえ、必要な範囲内で金利スワップを行っております。従って投機的な取引は一切行わない方針であります。</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 為替予約については、ヘッジ対象とヘッジ手段の重要な条件が一致していることを事前テストで確認し、また、半期毎にその有効性が継続していることを事後テストで確認しております。</p> <p>なお、外貨建予定取引については、過去の取引実績および予算等を総合的に勘案し、取引の実行可能性が極めて高いことを事前テストで確認するとともに、半期毎にその有効性が継続していることを事後テストで確認しております。</p> <p>金利スワップについては、特例処理の要件を満たすため、その判定をもって有効性の評価を省略しております。</p> | <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方針 同左</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 為替予約については、ヘッジ対象とヘッジ手段の重要な条件が一致していることを事前テストで確認し、また、四半期毎にその有効性が継続していることを事後テストで確認しております。</p> <p>なお、外貨建予定取引については、過去の取引実績および予算等を総合的に勘案し、取引の実行可能性が極めて高いことを事前テストで確認するとともに、四半期毎にその有効性が継続していることを事後テストで確認しております。</p> <p>金利スワップについては、特例処理の要件を満たすため、その判定をもって有効性の評価を省略しております。</p> |
| 10 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 | 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。 | 消費税等の会計処理 同左 |

【表示方法の変更】

| 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|---|--|
| <p>(貸借対照表) 前事業年度まで流動資産の「その他」に含めて表示しておりました未収還付法人税等は、金額の重要性が増したため、当事業年度より「未収還付法人税等」として区分掲記しております。なお、前事業年度の流動資産の「その他」に含まれている未収還付法人税等は7,224千円であります。</p> | <p>(貸借対照表) 前事業年度まで区分掲記しておりました「未収還付法人税等」(当事業年度12,202千円)については、金額が僅少なため、当事業年度の流動資産「その他」に含めて表示しております。</p> <p>財務諸表等規則等の一部を改定する内閣府令(平成20年8月7日内閣府令第50号)が適用となることに伴い、前事業年度において「製品」として掲記されたものは、「商品及び製品」へ、「原材料」および「貯蔵品」は、「原材料及び貯蔵品」と掲記しております。</p> <p>なお、当事業年度の製品は1,220,288千円、原材料は1,566,920千円、貯蔵品は455,778千円となっております。</p> |

【注記事項】
 (貸借対照表関係)

| 前事業年度 (平成20年3月31日) | 当事業年度 (平成21年3月31日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-----------------------|-----------|--------------|------------|--|-----|----------|---|-----------|--|--------|----------|---|-----------|--|----------|---------|---|----------|--|----|-------------|---|------------|--|--------|-----------|---|-----|--|---|-------------|---|--------------|--|-------|-------------|---|--------------|--|--------------|-----------|---|------------|--|-------|-----------|---|------------|--|------|-----------|---|-----|--|---|-------------|---|--------------|--|----|----------|--|--|--|------|----------|--|--|--|-----|-----------|--|--|--|---------|----------|--|--|--|-----|-----------|--|--|--|-----|-----------|--|--|--|---------|-------|--|--|--|---------|-------|--|--|--|-------------------------|-----------|--|--|--|----------------|--|--|--|--|----------|----------|--|--|--|-----|---------|--|--|--|---|----------|--|--|--|---|----|-----------|---|------------|--|-----|----------|---|-----------|--|--------|----------|---|-----------|--|----------|---------|---|----------|--|----|-------------|---|------------|--|------|----------|---|-----|--|--------|-----------|---|-----|--|---|-------------|---|--------------|--|-------|-------------|---|--------------|--|--------------|-----------|---|------------|--|-------|-----------|---|------------|--|------|-----------|---|-----|--|---|-------------|---|--------------|--|----|----------|--|--|--|------|----------|--|--|--|-----|-----------|--|--|--|---------|----------|--|--|--|-----|----------|--|--|--|-----|-----------|--|--|--|---------|-------|--|--|--|---------|-------|--|--|--|-------------------------|-----------|--|--|--|----------------|--|--|--|--|----------|---------|--|--|--|-----|---------|--|--|--|---|---------|--|--|--|
| <p>1 担保提供資産および対応債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保提供資産(うち工場財団抵当)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">建物</td> <td style="width: 20%;">217,704千円</td> <td style="width: 10%;">(</td> <td style="width: 20%;">211,018千円)</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>12,777千円</td> <td>(</td> <td>12,777千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>17,495千円</td> <td>(</td> <td>17,495千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工具器具及び備品</td> <td>1,450千円</td> <td>(</td> <td>1,450千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,019,245千円</td> <td>(</td> <td>948,655千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>202,980千円</td> <td>(</td> <td>千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,471,652千円</td> <td>(</td> <td>1,191,396千円)</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 対応債務(うち工場財団抵当対応債務)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">短期借入金</td> <td style="width: 20%;">1,723,859千円</td> <td style="width: 10%;">(</td> <td style="width: 20%;">1,723,859千円)</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>一年内返済予定長期借入金</td> <td>191,200千円</td> <td>(</td> <td>191,200千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>798,600千円</td> <td>(</td> <td>798,600千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保証債務</td> <td>220,042千円</td> <td>(</td> <td>千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,933,701千円</td> <td>(</td> <td>2,713,659千円)</td> <td></td> </tr> </table> <p>2 有形固定資産の取得価額から控除されている保険差益の圧縮記帳額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">建物</td> <td style="width: 20%;">13,762千円</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> </table> <p>3 このうち関係会社に対するものは、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">受取手形</td> <td style="width: 20%;">21,050千円</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>売掛金</td> <td>863,455千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>流動資産その他</td> <td>53,679千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>買掛金</td> <td>109,969千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>未払金</td> <td>157,338千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>流動負債その他</td> <td>678千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定負債その他</td> <td>535千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>4 保証債務 下記の会社の金融機関からの借入金に対し、債務保証を行っております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">P.T. トーソーインダストリー・インドネシア</td> <td style="width: 20%;">206,662千円</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> </table> <p>下記の会社の金融機関からの輸入信用状の開設および建物賃貸契約に伴う賃借料に対し、債務保証を行っております。なお、下記賃借料は1ヶ月分を記載しております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">株式会社ワドークリエーティブ</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>輸入信用状の開設</td> <td>13,380千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td>3,320千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16,700千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>5 受取手形割引高 千円 受取手形裏書譲渡高 37,757千円</p> | 建物 | 217,704千円 | (| 211,018千円) | | 構築物 | 12,777千円 | (| 12,777千円) | | 機械及び装置 | 17,495千円 | (| 17,495千円) | | 工具器具及び備品 | 1,450千円 | (| 1,450千円) | | 土地 | 1,019,245千円 | (| 948,655千円) | | 投資有価証券 | 202,980千円 | (| 千円) | | 計 | 1,471,652千円 | (| 1,191,396千円) | | 短期借入金 | 1,723,859千円 | (| 1,723,859千円) | | 一年内返済予定長期借入金 | 191,200千円 | (| 191,200千円) | | 長期借入金 | 798,600千円 | (| 798,600千円) | | 保証債務 | 220,042千円 | (| 千円) | | 計 | 2,933,701千円 | (| 2,713,659千円) | | 建物 | 13,762千円 | | | | 受取手形 | 21,050千円 | | | | 売掛金 | 863,455千円 | | | | 流動資産その他 | 53,679千円 | | | | 買掛金 | 109,969千円 | | | | 未払金 | 157,338千円 | | | | 流動負債その他 | 678千円 | | | | 固定負債その他 | 535千円 | | | | P.T. トーソーインダストリー・インドネシア | 206,662千円 | | | | 株式会社ワドークリエーティブ | | | | | 輸入信用状の開設 | 13,380千円 | | | | 賃借料 | 3,320千円 | | | | 計 | 16,700千円 | | | | <p>1 担保提供資産および対応債務は、次のとおりであります。</p> <p>(1) 担保提供資産(うち工場財団抵当)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">建物</td> <td style="width: 20%;">196,472千円</td> <td style="width: 10%;">(</td> <td style="width: 20%;">190,362千円)</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>構築物</td> <td>11,098千円</td> <td>(</td> <td>11,098千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>14,409千円</td> <td>(</td> <td>14,409千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工具器具及び備品</td> <td>1,199千円</td> <td>(</td> <td>1,199千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,019,245千円</td> <td>(</td> <td>948,655千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>定期預金</td> <td>20,000千円</td> <td>(</td> <td>千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>124,244千円</td> <td>(</td> <td>千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,386,669千円</td> <td>(</td> <td>1,165,726千円)</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 対応債務(うち工場財団抵当対応債務)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">短期借入金</td> <td style="width: 20%;">1,545,405千円</td> <td style="width: 10%;">(</td> <td style="width: 20%;">1,545,405千円)</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>一年内返済予定長期借入金</td> <td>529,200千円</td> <td>(</td> <td>529,200千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>407,400千円</td> <td>(</td> <td>407,400千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保証債務</td> <td>198,809千円</td> <td>(</td> <td>千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,680,815千円</td> <td>(</td> <td>2,482,005千円)</td> <td></td> </tr> </table> <p>2 有形固定資産の取得価額から控除されている保険差益の圧縮記帳額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">建物</td> <td style="width: 20%;">13,762千円</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> </table> <p>3 このうち関係会社に対するものは、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">受取手形</td> <td style="width: 20%;">14,054千円</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>売掛金</td> <td>732,494千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>流動資産その他</td> <td>46,049千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>買掛金</td> <td>70,258千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>未払金</td> <td>148,160千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>流動負債その他</td> <td>497千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>固定負債その他</td> <td>535千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>4 保証債務 下記の会社の金融機関からの借入金に対し、債務保証を行っております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">P.T. トーソーインダストリー・インドネシア</td> <td style="width: 20%;">196,520千円</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> </table> <p>下記の会社の金融機関からの輸入信用状の開設および建物賃貸契約に伴う賃借料に対し、債務保証を行っております。なお、下記賃借料は1ヶ月分を記載しております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">株式会社ワドークリエーティブ</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>輸入信用状の開設</td> <td>2,289千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td>1,125千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,414千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>5 受取手形割引高 千円 受取手形裏書譲渡高 41,458千円</p> | 建物 | 196,472千円 | (| 190,362千円) | | 構築物 | 11,098千円 | (| 11,098千円) | | 機械及び装置 | 14,409千円 | (| 14,409千円) | | 工具器具及び備品 | 1,199千円 | (| 1,199千円) | | 土地 | 1,019,245千円 | (| 948,655千円) | | 定期預金 | 20,000千円 | (| 千円) | | 投資有価証券 | 124,244千円 | (| 千円) | | 計 | 1,386,669千円 | (| 1,165,726千円) | | 短期借入金 | 1,545,405千円 | (| 1,545,405千円) | | 一年内返済予定長期借入金 | 529,200千円 | (| 529,200千円) | | 長期借入金 | 407,400千円 | (| 407,400千円) | | 保証債務 | 198,809千円 | (| 千円) | | 計 | 2,680,815千円 | (| 2,482,005千円) | | 建物 | 13,762千円 | | | | 受取手形 | 14,054千円 | | | | 売掛金 | 732,494千円 | | | | 流動資産その他 | 46,049千円 | | | | 買掛金 | 70,258千円 | | | | 未払金 | 148,160千円 | | | | 流動負債その他 | 497千円 | | | | 固定負債その他 | 535千円 | | | | P.T. トーソーインダストリー・インドネシア | 196,520千円 | | | | 株式会社ワドークリエーティブ | | | | | 輸入信用状の開設 | 2,289千円 | | | | 賃借料 | 1,125千円 | | | | 計 | 3,414千円 | | | |
| 建物 | 217,704千円 | (| 211,018千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構築物 | 12,777千円 | (| 12,777千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械及び装置 | 17,495千円 | (| 17,495千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具器具及び備品 | 1,450千円 | (| 1,450千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 1,019,245千円 | (| 948,655千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資有価証券 | 202,980千円 | (| 千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 1,471,652千円 | (| 1,191,396千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 短期借入金 | 1,723,859千円 | (| 1,723,859千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一年内返済予定長期借入金 | 191,200千円 | (| 191,200千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | 798,600千円 | (| 798,600千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保証債務 | 220,042千円 | (| 千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 2,933,701千円 | (| 2,713,659千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 13,762千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受取手形 | 21,050千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売掛金 | 863,455千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 流動資産その他 | 53,679千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買掛金 | 109,969千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未払金 | 157,338千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 流動負債その他 | 678千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 固定負債その他 | 535千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P.T. トーソーインダストリー・インドネシア | 206,662千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株式会社ワドークリエーティブ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 輸入信用状の開設 | 13,380千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 賃借料 | 3,320千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 16,700千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 196,472千円 | (| 190,362千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 構築物 | 11,098千円 | (| 11,098千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械及び装置 | 14,409千円 | (| 14,409千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具器具及び備品 | 1,199千円 | (| 1,199千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 1,019,245千円 | (| 948,655千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 定期預金 | 20,000千円 | (| 千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資有価証券 | 124,244千円 | (| 千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 1,386,669千円 | (| 1,165,726千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 短期借入金 | 1,545,405千円 | (| 1,545,405千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一年内返済予定長期借入金 | 529,200千円 | (| 529,200千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | 407,400千円 | (| 407,400千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保証債務 | 198,809千円 | (| 千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 2,680,815千円 | (| 2,482,005千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物 | 13,762千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受取手形 | 14,054千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 売掛金 | 732,494千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 流動資産その他 | 46,049千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買掛金 | 70,258千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 未払金 | 148,160千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 流動負債その他 | 497千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 固定負債その他 | 535千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P.T. トーソーインダストリー・インドネシア | 196,520千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株式会社ワドークリエーティブ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 輸入信用状の開設 | 2,289千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 賃借料 | 1,125千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 3,414千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(損益計算書関係)

| 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) |
|---|---|
| 1 | 1 売上原価には、通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額11,087千円が含まれております。 |
| 2 研究開発費の総額 一般管理費および当期総製造費用に含まれている研究開発費 | 2 研究開発費の総額 一般管理費および当期総製造費用に含まれている研究開発費 |
| 137,244千円 | 128,599千円 |
| 3 他勘定へ振替高の内訳は、次のとおりであります。 | 3 他勘定へ振替高の内訳は、次のとおりであります。 |
| 販売促進費等 351,057千円 | 販売促進費等 330,899千円 |
| 広告宣伝費 25,171千円 | 広告宣伝費 25,489千円 |
| 研究開発費 8,257千円 | 研究開発費 5,077千円 |
| 原材料へ 3,478千円 | その他 4,176千円 |
| たな卸資産除却損 275千円 | 計 365,642千円 |
| その他 11,499千円 | |
| 計 399,739千円 | |
| 4 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。 | 4 固定資産除却損の内訳は、次のとおりであります。 |
| 機械及び装置 6,735千円 | 機械及び装置 6,191千円 |
| 工具器具及び備品 6,587千円 | 工具器具及び備品 5,874千円 |
| 建物 3,529千円 | 建物 10,634千円 |
| 車両及び運搬具 114千円 | 車両及び運搬具 163千円 |
| 計 16,965千円 | 計 22,864千円 |
| 5 このうち関係会社に対するものは、次のとおりであります。 | 5 このうち関係会社に対するものは、次のとおりであります。 |
| 受取利息 7,699千円 | 受取利息 8,614千円 |
| 受取配当金 72,272千円 | 受取配当金 53,226千円 |
| 営業外収益その他 20,978千円 | 営業外収益その他 16,905千円 |

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日)

自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 前事業年度末 | 増加 | 減少 | 当事業年度末 |
|---------|---------|-------|----|---------|
| 普通株式(株) | 115,715 | 4,665 | | 120,380 |

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。
単元未満株式の買取りによる増加 4,665株

当事業年度(自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日)

自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 前事業年度末 | 増加 | 減少 | 当事業年度末 |
|---------|---------|-------|-------|---------|
| 普通株式(株) | 120,380 | 7,742 | 1,419 | 126,703 |

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。
単元未満株式の買取りによる増加 7,742株
減少数の主な内訳は、次のとおりであります。
単元未満株式の売渡しによる減少 1,419株

(リース取引関係)

| 前事業年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日) | 当事業年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|----------------------|--------------------|------------|---------|---------|---------|---------|------------|---------|--------|---------|---------|--------|--------|---------|-----|-----------|-----|-----------|----|-----------|--------|-----------|----------|-----------|---------|----------|-----|---------|-----|---------|----|---------|---|--|----------------------|--------------------|------------|---------|---------|---------|---------|------------|---------|--------|---------|---------|--------|--------|---------|-----|----------|-----|----------|----|-----------|--------|-----------|----------|----------|---------|---------|-----|---------|-----|-------|----|---------|
| <p>1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引に係る注記(借主側)</p> <p>リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品 (千円)</th> <th style="text-align: center;">ソフト ウェア (千円)</th> <th style="text-align: center;">合計 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">453,143</td> <td style="text-align: right;">162,794</td> <td style="text-align: right;">615,937</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">355,984</td> <td style="text-align: right;">64,713</td> <td style="text-align: right;">420,697</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">97,159</td> <td style="text-align: right;">98,080</td> <td style="text-align: right;">195,240</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、リース資産に配分された減損損失がないため、これに係る項目等の記載を省略しております。</p> <p>未経過リース料期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td style="text-align: right;">124,903千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">167,905千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">292,808千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">126,885千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">115,959千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">12,757千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定率法(ソフトウェアは定額法)によっております。 ・利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。 <p>2 オペレーティング・リース取引(借主側)</p> <p>未経過リース料</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td style="text-align: right;">1,666千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">2,083千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">3,750千円</td> </tr> </tbody> </table> | | 工具器具 及び備品 (千円) | ソフト ウェア (千円) | 合計 (千円) | 取得価額相当額 | 453,143 | 162,794 | 615,937 | 減価償却累計額相当額 | 355,984 | 64,713 | 420,697 | 期末残高相当額 | 97,159 | 98,080 | 195,240 | 1年内 | 124,903千円 | 1年超 | 167,905千円 | 合計 | 292,808千円 | 支払リース料 | 126,885千円 | 減価償却費相当額 | 115,959千円 | 支払利息相当額 | 12,757千円 | 1年内 | 1,666千円 | 1年超 | 2,083千円 | 合計 | 3,750千円 | <p>1 ファイナンス・リース取引(借主側)</p> <p>(1) 売買取引に係る方法に準じた会計処理 平成20年 4月 1日以降に開始した所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>リース資産の内容 有形固定資産 主として、本社および各営業拠点の電話設備、電子計算機器であります。 リース資産の減価償却の方法 重要な会計方針「4 固定資産の減価償却の方法(3) リース資産」に記載のとおりであります。</p> <p>(2) 賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理 所有権移転外ファイナンス・リース取引のうちリース取引開始日が平成20年 3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっており、その内容は次のとおりであります。</p> <p>リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">工具器具 及び備品 (千円)</th> <th style="text-align: center;">ソフト ウェア (千円)</th> <th style="text-align: center;">合計 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">453,143</td> <td style="text-align: right;">162,794</td> <td style="text-align: right;">615,937</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">411,585</td> <td style="text-align: right;">99,587</td> <td style="text-align: right;">511,173</td> </tr> <tr> <td>期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">41,558</td> <td style="text-align: right;">63,206</td> <td style="text-align: right;">104,764</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、リース資産に配分された減損損失がないため、これに係る項目等の記載を省略しております。</p> <p>未経過リース料期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td style="text-align: right;">87,924千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">79,980千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">167,905千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">130,255千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">90,475千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">5,352千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減価償却費相当額の算定方法 同左 ・利息相当額の算定方法 同左 <p>2 オペレーティング・リース取引(借主側)</p> <p>未経過リース料(解約不能のもの)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td style="text-align: right;">1,666千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">416千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">2,083千円</td> </tr> </tbody> </table> | | 工具器具 及び備品 (千円) | ソフト ウェア (千円) | 合計 (千円) | 取得価額相当額 | 453,143 | 162,794 | 615,937 | 減価償却累計額相当額 | 411,585 | 99,587 | 511,173 | 期末残高相当額 | 41,558 | 63,206 | 104,764 | 1年内 | 87,924千円 | 1年超 | 79,980千円 | 合計 | 167,905千円 | 支払リース料 | 130,255千円 | 減価償却費相当額 | 90,475千円 | 支払利息相当額 | 5,352千円 | 1年内 | 1,666千円 | 1年超 | 416千円 | 合計 | 2,083千円 |
| | 工具器具 及び備品 (千円) | ソフト ウェア (千円) | 合計 (千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取得価額相当額 | 453,143 | 162,794 | 615,937 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却累計額相当額 | 355,984 | 64,713 | 420,697 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期末残高相当額 | 97,159 | 98,080 | 195,240 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 124,903千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 167,905千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 292,808千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | 126,885千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | 115,959千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払利息相当額 | 12,757千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 1,666千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 2,083千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 3,750千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 工具器具 及び備品 (千円) | ソフト ウェア (千円) | 合計 (千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取得価額相当額 | 453,143 | 162,794 | 615,937 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却累計額相当額 | 411,585 | 99,587 | 511,173 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 期末残高相当額 | 41,558 | 63,206 | 104,764 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 87,924千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 79,980千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 167,905千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | 130,255千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | 90,475千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払利息相当額 | 5,352千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 1,666千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 416千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 2,083千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(有価証券関係)

前事業年度および当事業年度のいずれにおいても子会社株式で時価のあるものはありません。

(税効果会計関係)

| 前事業年度 (平成20年3月31日) | 当事業年度 (平成21年3月31日) |
|---|---|
| (1) 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 | (1) 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 |
| 繰延税金資産 | 繰延税金資産 |
| 関係会社株式評価損 | 関係会社株式評価損 |
| 貸倒引当金 | 貸倒引当金 |
| 投資有価証券評価損 | 投資有価証券評価損 |
| 減損損失 | 減損損失 |
| 繰延ヘッジ損益 | 繰越欠損金 |
| 退職給付引当金 | 繰延ヘッジ損益 |
| 未払賞与 | 未払賞与 |
| 役員退職慰労引当金 | 退職給付引当金 |
| 繰越欠損金 | 役員退職慰労引当金 |
| たな卸資産除却損 | たな卸資産評価損 |
| 関係会社出資金評価損 | 未払社会保険料 |
| 未払社会保険料 | 未払事業税 |
| 未払事業税 | その他 |
| その他 | 繰延税金資産小計 |
| 繰延税金資産小計 | 評価性引当額 |
| 評価性引当額 | 繰延税金資産合計 |
| 繰延税金資産合計 | |
| 繰延税金負債 | 繰延税金負債 |
| 買換資産圧縮積立金 | 買換資産圧縮積立金 |
| 固定資産圧縮積立金 | 固定資産圧縮積立金 |
| 繰延ヘッジ損益 | 繰延ヘッジ損益 |
| その他有価証券評価差額金 | その他有価証券評価差額金 |
| 繰延税金負債合計 | 繰延税金負債合計 |
| 繰延税金資産(負債)の純額 | 繰延税金資産(負債)の純額 |
| (2) 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 | (2) 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 |
| 法定実効税率 | 法定実効税率 |
| (調整) | (調整) |
| 交際費等永久に損金に算入されない項目 | 交際費等永久に損金に算入されない項目 |
| 受取配当金等永久に益金に算入されない項目 | 受取配当金等永久に益金に算入されない項目 |
| 住民税均等割等 | 住民税均等割等 |
| 評価性引当額の増加 | 評価性引当額の増加 |
| 未払法人税等戻入額 | 法人税等還付税額 |
| その他 | その他 |
| 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | 税効果会計適用後の法人税等の負担率 |

(企業結合等関係)

前事業年度(自平成19年4月1日至平成20年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日) | 当事業年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日) |
|---------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1株当たり純資産額 | 677円73銭 | 647円04銭 |
| 1株当たり当期純損失() | 22円51銭 | 17円07銭 |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純損失については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

| | 前事業年度 (平成20年3月31日) | 当事業年度 (平成21年3月31日) |
|-------------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部の合計額(千円) | 7,981,794 | 7,616,253 |
| 純資産の部の合計額から 控除する金額(千円) | | |
| 普通株式に係る期末の純資産額(千円) | 7,981,794 | 7,616,253 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株) | 11,777 | 11,770 |

(2) 1株当たり当期純損失

| | 前事業年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日) | 当事業年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日) |
|---------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 当期純損失()(千円) | 265,214 | 201,016 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | | |
| 普通株式に係る当期純損失()(千円) | 265,214 | 201,016 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 11,779 | 11,774 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

【附属明細表】

【有価証券明細表】

【株式】

| | | 銘柄 | 株式数(株) | 貸借対照表計上額 (千円) |
|------------|-------------|---------------------------|---------|------------------|
| 投資 有価証券 | その他 有価証券 | 株式会社みずほフィナンシャル グループ | 244,000 | 45,872 |
| | | 株式会社三菱UFJフィナンシャル ・グループ | 120,540 | 57,377 |
| | | 株式会社常陽銀行 | 121,000 | 54,934 |
| | | 株式会社東京都民銀行 | 12,300 | 18,696 |
| | | 中央三井トラスト・ホールディン グス株式会社 | 83,000 | 24,900 |
| | | 日本金属株式会社 | 70,000 | 8,050 |
| | | 株式会社ハンズマン | 11,700 | 5,136 |
| | | タカラスタンダード株式会社 | 22,219 | 12,931 |
| | | 凸版印刷株式会社 | 8,000 | 5,352 |
| | | 株式会社ツカサ | 1,000 | 4,000 |
| | | その他13銘柄 | 47,338 | 14,060 |
| | 小計 | 741,097 | 251,309 | |
| 計 | | | 741,097 | 251,309 |

【有形固定資産等明細表】

| 資産の種類 | 前期末残高 (千円) | 当期増加額 (千円) | 当期減少額 (千円) | 当期末残高 (千円) | 当期末減価 償却累計額 又は償却累 計額(千円) | 当期償却額 (千円) | 差引当期末 残高 (千円) |
|-----------|---------------|---------------|---------------|---------------|-----------------------------------|---------------|---------------------|
| 有形固定資産 | | | | | | | |
| 建物 | 3,678,728 | 28,633 | 48,001 | 3,659,359 | 2,999,659 | 77,852 | 659,700 |
| 構築物 | 574,112 | 2,911 | | 577,023 | 525,095 | 7,513 | 51,927 |
| 機械及び装置 | 2,237,265 | 62,316 | 90,694 | 2,208,887 | 1,917,834 | 71,060 | 291,052 |
| 車両及び運搬具 | 157,944 | 4,320 | 7,370 | 154,894 | 145,466 | 6,454 | 9,428 |
| 工具器具及び備品 | 3,868,245 | 191,941 | 178,123 | 3,882,062 | 3,653,724 | 205,586 | 228,338 |
| 土地 | 1,224,882 | | | 1,224,882 | | | 1,224,882 |
| リース資産 | | 28,649 | | 28,649 | 3,263 | 3,263 | 25,385 |
| 建設仮勘定 | 26,811 | 146,400 | 96,192 | 77,020 | | | 77,020 |
| 有形固定資産計 | 11,767,991 | 465,171 | 420,382 | 11,812,780 | 9,245,043 | 371,731 | 2,567,736 |
| 無形固定資産 | | | | | | | |
| ソフトウェア | 210,650 | 12,025 | | 222,675 | 199,797 | 8,925 | 22,878 |
| ソフトウェア仮勘定 | 46,000 | 127,470 | | 173,470 | | | 173,470 |
| 電話加入権 | 25,111 | | | 25,111 | | | 25,111 |
| その他 | 5,362 | | | 5,362 | 4,269 | 218 | 1,093 |
| 無形固定資産計 | 287,125 | 139,495 | | 426,620 | 204,066 | 9,143 | 222,553 |
| 長期前払費用 | 76,607 | 6,181 | | 82,789 | 60,076 | 7,323 | 22,712 |
| 繰延資産 | | | | | | | |
| 社債発行費 | | 16,623 | | 16,623 | 16,623 | 16,623 | |
| 繰延資産計 | | 16,623 | | 16,623 | 16,623 | 16,623 | |

(注) 1 当期増加額のうち主なものは、次のとおりであります。

(1) 有形固定資産

| | | |
|----------|---------------|----------|
| 建物 | 工場電気設備 | 22,300千円 |
| 機械装置 | ルーバースリット機 | 20,000千円 |
| 工具器具及び備品 | デジタルピッキングシステム | 35,694千円 |
| | デザインブラインド用金型 | 22,320千円 |

(2) 無形固定資産

| | | |
|-----------|----------|-----------|
| ソフトウェア仮勘定 | 基幹システム構築 | 127,470千円 |
|-----------|----------|-----------|

2 当期減少額のうち主なものは、次のとおりであります。

| | | |
|----------|------------|-----------|
| 工具器具及び備品 | カーテンレール用金型 | 126,145千円 |
|----------|------------|-----------|

3 長期前払費用のうち、前期までに償却済のものは「前期末残高」に含めておりません。また、当期において償却済となったものは「当期末残高」に含めております。

【引当金明細表】

| 区分 | 前期末残高 (千円) | 当期増加額 (千円) | 当期減少額 (目的使用) (千円) | 当期減少額 (その他) (千円) | 当期末残高 (千円) |
|-----------|---------------|---------------|-------------------------|------------------------|---------------|
| 貸倒引当金 | 572,463 | 68,515 | | 110,993 | 529,985 |
| 役員退職慰労引当金 | 195,460 | 13,350 | 31,690 | | 177,120 |

(注) 貸倒引当金の当期減少額(その他)は、過年度個別引当分の現金回収によるもの28千円および洗替処理に基づく戻入額110,965千円であります。

(2) 【主な資産及び負債の内容】

a 資産の部

イ 現金及び預金

| 区分 | | 金額(千円) |
|----|------|-----------|
| 現金 | | 1,143 |
| 預金 | 当座預金 | 1,164,559 |
| | 普通預金 | 29,724 |
| | 定期預金 | 670,000 |
| | その他 | 14,562 |
| 小計 | | 1,878,846 |
| 合計 | | 1,879,990 |

ロ 受取手形

(イ)相手先別内訳

| 相手先 | 金額(千円) |
|--------------|-----------|
| 株式会社川島織物セルコン | 660,489 |
| アスワン株式会社 | 410,800 |
| 杉田エース株式会社 | 150,574 |
| リリカラ株式会社 | 102,061 |
| シンコー株式会社(目黒) | 92,758 |
| その他 | 1,285,703 |
| 合計 | 2,702,388 |

(ロ)期日別内訳

| 期日 | 受取手形(千円) | 割引手形(千円) |
|---------|-----------|----------|
| 平成21年4月 | 762,192 | |
| 5月 | 646,053 | |
| 6月 | 688,390 | |
| 7月 | 459,708 | |
| 8月 | 146,042 | |
| 9月 | | |
| 10月 | | |
| 合計 | 2,702,388 | |

八 売掛金
 (イ)相手先別内訳

| 相手先 | 金額(千円) |
|--------------|-----------|
| トーソー産業資材株式会社 | 455,985 |
| リック株式会社 | 363,314 |
| 住江織物株式会社 | 290,384 |
| トーソーサービス株式会社 | 257,794 |
| 株式会社川島織物セルコン | 202,248 |
| その他 | 2,323,522 |
| 合計 | 3,893,249 |

(ロ)売掛金の発生及び回収並びに滞留状況

| 前期繰越高(千円) (A) | 当期発生高(千円) (B) | 当期回収高(千円) (C) | 次期繰越高(千円) (D) | 回収率(%) $\frac{(C)}{(A)+(B)} \times 100$ | 滞留期間(日) $\frac{(A)+(D)}{2} - \frac{(B)}{365}$ |
|------------------|------------------|------------------|------------------|--|--|
| 4,344,560 | 19,497,396 | 19,948,707 | 3,893,249 | 83.67 | 77.11 |

(注) 当期発生高には消費税等が含まれております。

二 商品及び製品

| 品目 | 金額(千円) |
|----------|-----------|
| カーテンレール類 | 949,752 |
| ブラインド類 | 199,492 |
| 間仕切類 | 26,636 |
| その他 | 44,407 |
| 合計 | 1,220,288 |

ホ 仕掛品

| 品目 | 金額(千円) |
|----------|---------|
| カーテンレール類 | 9,293 |
| ブラインド類 | 164,880 |
| 間仕切類 | 1,884 |
| 合計 | 176,059 |

へ 原材料及び貯蔵品

| 区分 | | 金額(千円) |
|------|--------------|-----------|
| 主要材料 | 生地・スクリーン | 567,192 |
| | アルミ形材 | 128,529 |
| | 木質ブラインド資材 | 80,276 |
| | 塩ビレザー | 17,354 |
| | 塩ビ鋼帯・オレフィン鋼帯 | 25,433 |
| | その他 | 131,862 |
| | 小計 | 950,649 |
| 部分品 | | 572,078 |
| 包装材料 | | 44,192 |
| 貯蔵品 | カタログ | 307,697 |
| | 書籍 | 107,480 |
| | 工場用消耗品 | 34,554 |
| | その他 | 6,046 |
| 合計 | | 2,022,699 |

ト 関係会社株式

| 銘柄 | 金額(千円) |
|------------------------|---------|
| トーソー産業資材株式会社 | 43,380 |
| フジホーム株式会社 | 87,973 |
| サイレントグリス株式会社 | 70,745 |
| トーソーサービス株式会社 | 118,668 |
| 株式会社ワドークリエーティブ | 0 |
| トーソー流通サービス株式会社 | 50,050 |
| トーソー商事株式会社 | 10,000 |
| P.T.トーソーインダストリー・インドネシア | 390,889 |
| 合計 | 771,708 |

b 負債の部

イ 支払手形

該当事項はありません。

ロ 買掛金

| 相手先 | 金額(千円) |
|--------------|-----------|
| 株式会社金子製作所 | 151,827 |
| 中尾金属株式会社 | 127,686 |
| 住商メタレックス株式会社 | 81,458 |
| 三井物産株式会社 | 77,677 |
| セーレン株式会社 | 65,023 |
| その他 | 1,072,432 |
| 合計 | 1,576,106 |

八 短期借入金

| 借入先 | 金額 (千円) | 摘要 | | |
|---------------|------------|------|----------|-----------------------|
| | | 用途 | 返済期限 | 担保 |
| 株式会社みずほ銀行 | 860,000 | 運転資金 | 平成21年5月 | 工場財団・投資有価証券 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 190,000 | 運転資金 | 平成21年10月 | 工場財団・土地・建物・ 投資有価証券 |
| 株式会社常陽銀行 | 420,000 | 運転資金 | 平成21年6月 | 工場財団 |
| 株式会社東京都民銀行 | 400,000 | 運転資金 | 平成21年11月 | 工場財団 |
| 株式会社三井住友銀行 | 100,000 | 運転資金 | 平成21年5月 | 無担保 |
| 株式会社千葉銀行 | 100,000 | 運転資金 | 平成22年3月 | 無担保 |
| みずほ信託銀行株式会社 | 50,000 | 運転資金 | 平成21年11月 | 無担保 |
| 株式会社関東つくば銀行 | 100,000 | 運転資金 | 平成21年4月 | 無担保 |
| 合計 | 2,220,000 | | | |

二 社債

| 区分 | 金額(千円) |
|----------|-----------|
| 第6回無担保社債 | 500,000 |
| 第7回無担保社債 | 1,000,000 |
| 第8回無担保社債 | 800,000 |
| 合計 | 2,300,000 |

(注) 発行年月、利率等については、「第5 経理の状況」「1 連結財務諸表等」「 連結附属明細表」の「社債明細表」に記載しております。

ホ 長期借入金

| 借入先 | 金額 (千円) | 摘要 | | |
|---------------|----------------------|------|----------|-----------------------|
| | | 用途 | 返済期限 | 担保 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 500,000 (340,000) | 運転資金 | 平成23年7月 | 工場財団・土地・建物・ 投資有価証券 |
| 株式会社常陽銀行 | 215,000 (68,000) | 運転資金 | 平成22年12月 | 工場財団 |
| 株式会社東京都民銀行 | 165,600 (87,200) | 運転資金 | 平成25年3月 | 工場財団 |
| 中央三井信託銀行株式会社 | 56,000 (34,000) | 運転資金 | 平成23年6月 | 工場財団 |
| 合計 | 936,600 (529,200) | | | |

(注) 1 期末残高の()内の数字(内数)は、1年以内に返済予定のものであり、貸借対照表上では「1年内返済予定の長期借入金」として流動負債に計上しております。

2 貸借対照表日以降3年間の返済予定額は次のとおりであります。

| | 千円 |
|----------------------|---------|
| 平成21年4月1日～平成22年3月31日 | 529,200 |
| 平成22年4月1日～平成23年3月31日 | 345,400 |
| 平成23年4月1日～平成24年3月31日 | 62,000 |

(3) 【その他】

該当事項はありません。

第6 【提出会社の株式事務の概要】

| | |
|--------------------|---|
| 事業年度 | 4月1日から3月31日まで |
| 定時株主総会 | 6月中 |
| 基準日 | 3月31日 |
| 剰余金の配当の基準日 | 9月30日 3月31日 |
| 1単元の株式数 | 1,000株 |
| 単元未満株式の買取り・ 売渡し | |
| 取扱場所 | (特別口座) 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店 |
| 株主名簿管理人 | (特別口座) 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 |
| 取次所 | |
| 買取・売渡手数料 | 株式の売買の委託に係る手数料相当額として別途定める金額 |
| 公告掲載方法 | 日本経済新聞 |
| 株主に対する特典 | 該当事項はありません。 |

(注) 当会社の株主(実質株主を含む。以下同じ)は、その有する単元未満株式について次の権利以外の権利を行使することができません。

- (1) 会社法第189条第2項各号に掲げる権利
- (2) 会社法第166条第1項の規定による請求をする権利
- (3) 株主の有する株式数に応じて募集株式の割当ておよび募集新株予約権の割当てを受ける権利
- (4) 単元未満株式の売り渡しを請求する権利

第7 【提出会社の参考情報】

1 【提出会社の親会社等の情報】

当社には、金融商品取引法第24条の7第1項に規定する親会社等はありません。

2 【その他の参考情報】

当事業年度の開始日から有価証券報告書提出日までの間に、次の書類を提出しております。

(1) 有価証券報告書及びその添付書類

事業年度 第68期（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）平成20年6月30日関東財務局長に提出。

(2) 四半期報告書、四半期報告書の確認書

第69期第1四半期（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）平成20年8月12日関東財務局長に提出。

第69期第2四半期（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）平成20年11月14日関東財務局長に提出。

第69期第3四半期（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）平成21年2月13日関東財務局長に提出。

(3) 有価証券報告書の訂正報告書

事業年度 第67期（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）平成20年9月26日関東財務局長に提出。

事業年度 第68期（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）平成20年9月26日関東財務局長に提出。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の監査報告書

平成20年 6月27日

トーソー株式会社
取締役会 御中

監査法人 トーマツ

指定社員
業務執行社員 公認会計士 宮坂 泰行

指定社員
業務執行社員 公認会計士 大高 俊幸

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているトーソー株式会社の平成19年4月1日から平成20年3月31日までの連結会計年度の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書及び連結附属明細表について監査を行った。この連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、トーソー株式会社及び連結子会社の平成20年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 1 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(有価証券報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の監査報告書及び内部統制監査報告書

平成21年6月26日

トーソー株式会社
取締役会 御中

監査法人 トーマツ

指定社員
業務執行社員 公認会計士 大 高 俊 幸

指定社員
業務執行社員 公認会計士 岡 野 良 彦

< 財務諸表監査 >

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているトーソー株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書及び連結附属明細表について監査を行った。この連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、トーソー株式会社及び連結子会社の平成21年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

< 内部統制監査 >

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第2項の規定に基づく監査証明を行うため、トーソー株式会社の平成21年3月31日現在の内部統制報告書について監査を行った。財務報告に係る内部統制を整備及び運用並びに内部統制報告書を作成する責任は、経営者にあり、当監査法人の責任は、独立の立場から内部統制報告書に対する意見を表明することにある。また、財務報告に係る内部統制により財務報告の虚偽の記載を完全には防止又は発見することができない可能性がある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の監査の基準に準拠して内部統制監査を行った。財務報告に係る内部統制の監査の基準は、当監査法人に内部統制報告書に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。内部統制監査は、試査を基礎として行われ、財務報告に係る内部統制の評価範囲、評価手続及び評価結果についての、経営者が行った記載を含め全体としての内部統制報告書の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、内部統制監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、トーソー株式会社が平成21年3月31日現在の財務報告に係る内部統制は有効であると表示した上記の内部統制報告書が、我が国において一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠して、財務報告に係る内部統制の評価について、すべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 1 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(有価証券報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の監査報告書

平成20年 6月27日

トーソー株式会社
取締役会 御中

監査法人 トーマツ

指定社員
業務執行社員 公認会計士 宮坂 泰行

指定社員
業務執行社員 公認会計士 大高 俊幸

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているトーソー株式会社の平成19年4月1日から平成20年3月31日までの第68期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び附属明細表について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、トーソー株式会社の平成20年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 1 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(有価証券報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の監査報告書

平成21年 6月26日

トーソー株式会社
取締役会 御中

監査法人 トーマツ

指定社員
業務執行社員 公認会計士 大 高 俊 幸

指定社員
業務執行社員 公認会計士 岡 野 良 彦

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているトーソー株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの第69期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び附属明細表について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、トーソー株式会社の平成21年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 1 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(有価証券報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。